

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800



型式: YY7854E

スピーカーを使っていて困ったときやわからないことがあったときに使うマニュアルです。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

スピーカーの内蔵ソフトウェアや“Sony | Music Center”は、最新のバージョンをお使いください。

準備する

[各部の名前](#)

[スピーカーを持ち運ぶ、配置する](#)

電源/充電

[充電する](#)

[電源を入れる](#)

[電源を切る](#)

[BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)

[スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすすわけ充電）](#)

[オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

## ライティング機能

- └ [スピーカーのライトを点灯/消灯する \(ライティング機能\)](#)

## 接続する

### テレビ

- └ [スピーカーとテレビを接続する](#)

### USB機器

- └ [USB機器を接続する](#)

### BLUETOOTH機器

- └ [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- └ [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- └ [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)
- └ [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

### マルチポイント接続

- └ [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する \(マルチポイント接続\)](#)

### テレビの音を聞く

[テレビの音を聞く \(TV Sound Boosterを使う\)](#)

[テレビの音を聞く \(TV Sound Boosterを使わない\)](#)

### 音楽を聞く

#### USB機器

- └ [USB機器の音楽を聞く](#)

#### BLUETOOTH機器

- └ [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- └ [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える \(コーデック\)](#)
- └ [対応コーデックについて](#)
- └ [BLUETOOTH接続を切断するには \(使い終わるには\)](#)
- └ [BLUETOOTH機能のオン/オフを設定する](#)

[ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く](#)

[サウンド効果を切り替えて楽しむ](#)

## Stereo Pair機能

- └ [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)

## Party Connect機能

- └ [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)

## その他の機能

- └ [マイクをつないで使う](#)
- └ [ギターをつないで使う](#)

## “Sony | Music Center”を使う

[“Sony | Music Center”でできること](#)

[“Sony | Music Center”をインストールする](#)

## “Fiestable”を使う

[“Fiestable”でできること](#)

[“Fiestable”をインストールする](#)

## お知らせ

[ランプ表示](#)

[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

## ご注意

- └ [使用上のご注意](#)
- └ [充電に関するご注意](#)
- └ [スピーカーを廃棄するには](#)
- └ [防水について](#)
- └ [スピーカーのお手入れのしかた](#)
- └ [BLUETOOTH無線技術について](#)
- └ [ライセンスについて](#)
- └ [商標について](#)

## 困ったときは／よくある質問

[故障かな？と思ったら](#)

## 電源

[充電ができない](#)

[電源が入らない、電源が切れてしまう](#)

## 音（音声）

[音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる](#)

[使用中に音が小さくなる](#)

## TV Sound Booster

[スピーカーから音が出ない](#)

[映像と音声がズれている、音が2重に聞こえる](#)

[音が小さい](#)

[TV Sound Booster使用時にKaraokeやDJ Controlが楽しめない](#)

## USB機器

[USB機器が認識されない、音源が再生できない、音が出ない、再生が1曲目から始まらない](#)

[ノイズ・音飛びが発生する、音がひずむ](#)

[再生が始まるまでに時間がかかる](#)

## BLUETOOTH機器

[ペアリング（機器登録）できない](#)

[音が途切れる](#)

[Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない](#)

[Party Connect機能でスピーカーと接続できない](#)

[Party Connect機能でスピーカーを追加できない](#)

[2台の機器と同時に接続（マルチポイント接続）できない](#)

## マイク

[マイクの音が出ない](#)

[ハウリングする](#)

## リセット

[スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

[スピーカーを初期化する](#)

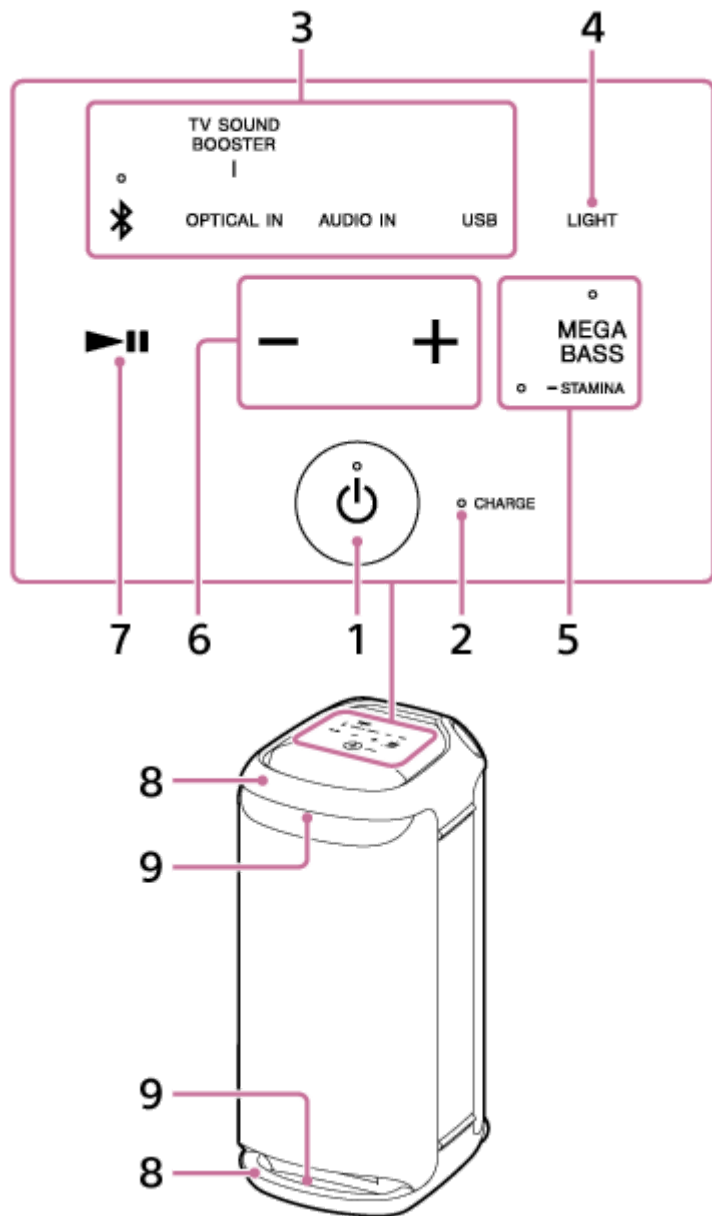
## 主な仕様

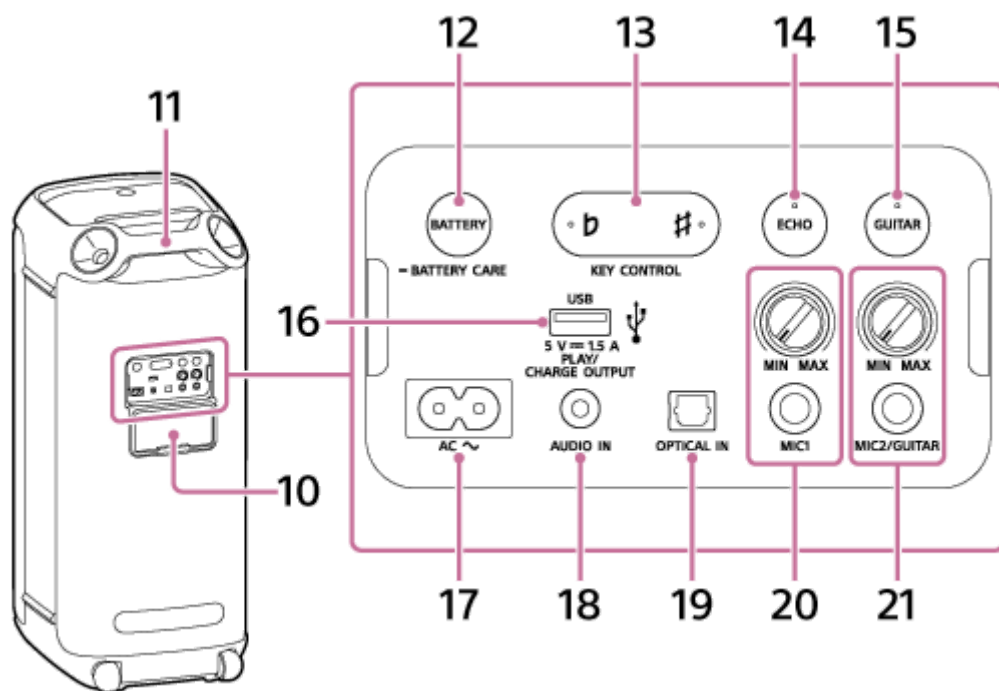
### [主な仕様](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

### 各部の名前





1. 冫 (電源) ボタン・ランプ
2. CHARGE (充電) ランプ
3. ダイレクト ファンクション
  - 𠂆 (BLUETOOTH) ・ランプ
  - OPTICAL IN
  - TV SOUND BOOSTER
  - AUDIO IN
  - USB
4. LIGHT (ライティング)
5. MEGA BASS ・ランプ / ■ STAMINA ・ランプ
6. -/+ (音量)
7. ▶|| (再生) \*
8. ハンドル
9. ライト
10. キャップ
11. 背面ハンドル
12. BATTERYボタン / ■ BATTERY CAREボタン
13. KEY CONTROL **b** (フラット) ボタン・ランプ / **#** (シャープ) ボタン・ランプ
14. ECHOボタン・ランプ
15. GUITARボタン・ランプ

16. PLAY/CHARGE OUTPUT（おすそわけ充電）端子（USB）

17. AC（電源入力）端子

18. AUDIO IN端子（Φ 3.5 mm）

19. OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子

20. MICレベル（MIN/MAX）つまみ  
MIC1端子（Φ 6.3 mm）

21. MIC・GUITARレベル（MIN/MAX）つまみ  
MIC2/GUITAR端子（Φ 6.3 mm）

\* ▶||（再生）を約5秒間タッチすると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度 ▶||（再生）をタッチしてください。

#### ご注意

- スピーカーの端子は防水仕様ではありません。水のかかるおそれのある場所では、使用しないでください。また、使用後は、キャップをしっかり閉めてください。

---

#### 関連項目

- [ランプ表示](#)



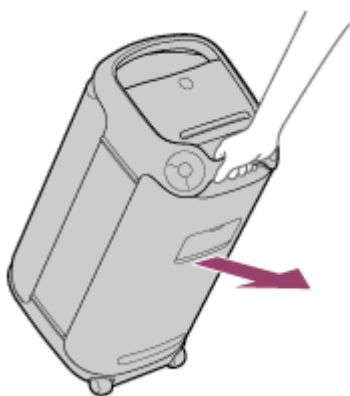
ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーを持ち運ぶ、配置する

### スピーカーを持ち運ぶには

スピーカーを持ち運ぶ前にすべてのケーブルを抜いてください。

スピーカーに付いているホイールを使って、転がしながら簡単に移動することができます。スピーカーを移動するには、スピーカーのホイールと同じ側にあるハンドルの中央をつかみ、ホイールが回転していることを確認しながら、スピーカーを片手で引っ張ります。



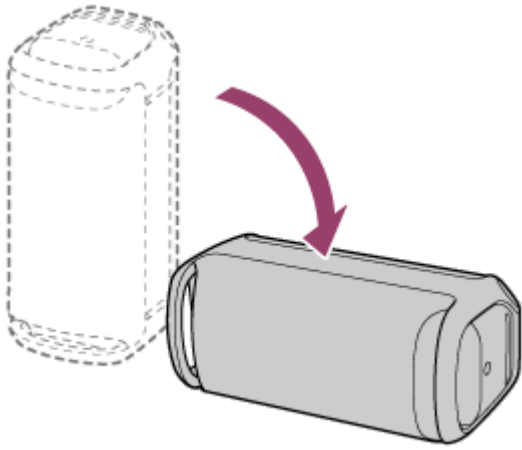
ホイールは平らな面でのみ使用できます。平らでない面では、スピーカーのハンドルを使用して2人で持ち上げてください。スピーカーを持ち運ぶ際の正しい手の置きかたは、人身事故や周辺の家財への損害を避けるために非常に重要です。

### ご注意

- 人身事故や周辺の家財への損害を避けるために、正しい持ち方をしてスピーカーを運んでください。
- 斜面での持ち運びは、特にご注意ください。
- スピーカーの上に人や荷物などを載せたまま持ち運ばないでください。
- スピーカーを持ち運ぶ際は、子どもや乳幼児を近づけないでください。
- ライト点灯状態でハンドルに長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。通電中にスピーカーを持ち運ぶ際には、ライト（ライティング機能）をオフにしてください。

### スピーカーを横向きに置くには

スピーカーを横向きに置くこともできます。（ゴム足が付いている側を下にしてください。）



### ご注意

- スピーカーは、縦置き時（IPX4）と横置き時（IPX2）とで防水性能が変わります。詳しくは、「[防水について](#)」をご覧ください。
- スピーカーを横向きに置くと、音の出力が自動的に切り替わり、上部2つのツイーターから音が出力されるようになります。

---

### 関連項目

- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 充電する

このスピーカーは、付属の電源コードで電源コンセントに接続した状態または内蔵リチウムイオン充電池のどちらでもお使いになれます。

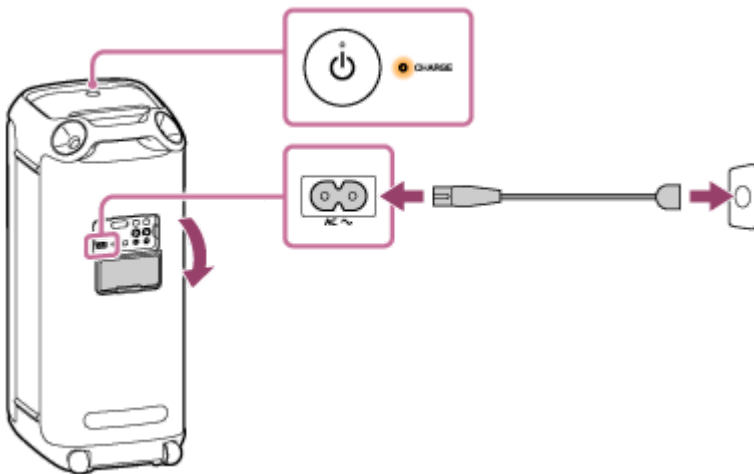
初めてスピーカーを使うときは、電源を入れる前に必ず1時間以上充電してください。  
あらかじめ充電しておけば、内蔵充電池のみでスピーカーを使うことができます。

### ヒント

- このスピーカーの充電方法には、通常の充電方法のほかに「いたわり充電モード」があります。「いたわり充電モード」をオンに設定すると、最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせることができます。このモード時は、通常の充電方法で充電した場合よりも、再生時間が短くなります。お買い上げ時はオフに設定されています。
- スピーカーの電源が入っているときに、背面のキャップ内にあるBATTERY /  BATTERY CAREボタンを約2秒間押し続けると、音声ガイダンス（いたわり充電モード オン）が流れ、「いたわり充電モード」がオンに切り替わります。BATTERY /  BATTERY CAREボタンを再び約2秒間押し続けると、音声ガイダンス（いたわり充電モード オフ）が流れ、「いたわり充電モード」がオフになります。
- 「いたわり充電モード」は“Sony | Music Center”でもオン/オフの設定ができます。

### 1 スピーカーを電源コンセントに接続して充電する。

付属の電源コードをスピーカーのAC（電源入力）端子と電源コンセントに接続する。



充電が始まり、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯します。約3時間\*で充電が完了し、ランプが消灯します。

\* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から充電完了するまでにかかる時間です。

充電が完了し、スピーカーから電源コードを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。  
キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

### 充電完了を確認する方法

内蔵充電池が満充電の場合、スピーカーを電源コンセントに接続すると、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に点灯し、約1分後に消灯します。

### 内蔵充電池の電池残量を確認する

スピーカーの電源が入っているときに、背面のキャップ内にあるBATTERY（バッテリー）ボタンを押すと、電池残量に応じて下記の音声ガイダンスが流れます。

81% - 100%：「バッテリー 約100%」

81% - 90%（いたわり充電モード）：「いたわり充電モード 充電は完了しています バッテリー 約90%」

61% - 80%：「バッテリー 約80%」

41% - 60%：「バッテリー 約60%」

21% - 40%：「バッテリー 約40%」

1% - 20%：「バッテリーが少なくなりました」

## ヒント

- スピーカーの電源を入れたときに、電池残量の音声通知（音声ガイダンス）をするように“Sony | Music Center”でオン/オフの設定ができます。

## 内蔵充電電池の持続時間（いたわり充電モードオフ時/BLUETOOTH接続時）

- 約25時間（通常再生時）
  - 音量：14
  - サウンドモード：MEGA BASS オン
  - ライティング機能：オフ
- 約15時間（お買い上げ時の設定）
  - 音量：14
  - サウンドモード：MEGA BASS オン
  - ライティング機能：オン
- 約5時間
  - 音量：50（MAX.）
  - サウンドモード：MEGA BASS オン
  - ライティング機能：オフ
- 約3.5時間
  - 音量：50（MAX.）
  - サウンドモード：MEGA BASS オン
  - ライティング機能：オン
- 約15時間（JEITA、70 dBA/mで再生）\*

\* JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。上記の時間は、JEITA規定の条件で測定されています。

## 内蔵充電電池の充電時間（いたわり充電モードオフ時）

- 約3時間\*  
10分間の充電で、約3時間の音楽再生が可能です。
  - 音量：14
  - サウンドモード：MEGA BASS オン

## ＝ ライティング機能：オフ

\* スピーカーの電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。

上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。  
再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。

### 内蔵充電電池の電池残量が少なくなると

音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電はできません。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。

スピーカーが起動できない状態まで電池残量が低下した場合、音声ガイダンス（バッテリーがなくなりました）が流れ、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。

電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

#### ご注意

- 大音量で使用すると、電源コンセントにつないでいても、内蔵充電電池の残量が減る場合があります。充電しながらスピーカーを使用するときは、音量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- 内蔵充電電池の残量が少ないときは、スピーカーの最大出力が低下します。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内で付属の電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。
- 長期間使用しない場合でも、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度は充電してください。

#### 関連項目

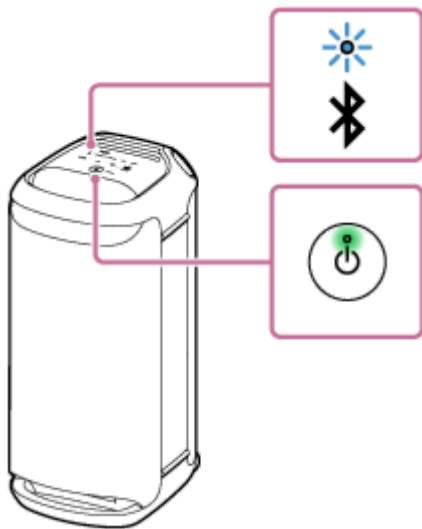
- [電源を入れる](#)
- [充電に関するご注意](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 電源を入れる

### 1 電源ボタンを押す。

電源ランプが緑色に点灯し、Bluetoothランプが青色にゆっくり点滅します。



ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング（機器登録）情報がない状態では、Bluetoothランプが青色に2回ずつ点滅します。



### ご注意

- 音声ガイダンス（バッテリーが少なくなりました）が流れ、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電はできません。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- スピーカーが起動できない状態まで電池残量が低下した場合、音声ガイダンス（バッテリーがなくなりました）が流れ、スピーカーの電源が自動的に切れます。スピーカーを充電してください。
- 電源を入れたときに、CHARGE（充電）ランプがオレンジ色に3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

### 関連項目

- [電源を切る](#)
- [充電する](#)
- [スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）](#)

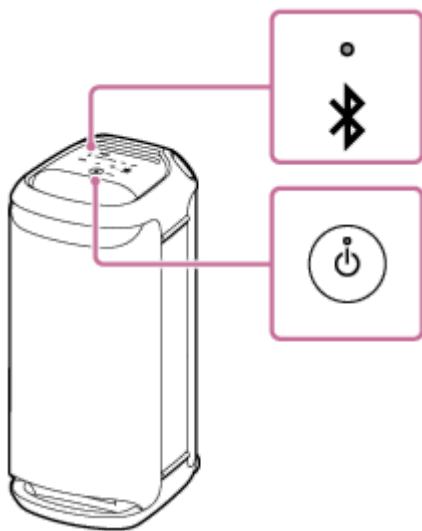


ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 電源を切る

### 1 ㊦ (電源) ボタンを押す。

㊦ (電源) ランプ、 (BLUETOOTH) ランプが消灯します。



### ヒント

- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている状態で、スピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっているときは、電源を切ると㊦ (電源) ランプがオレンジ色に点灯して、BLUETOOTHスタンバイ機能がオン<sup>\*</sup>になります。

<sup>\*</sup> お買い上げ時には、BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになっています。

### 関連項目

- [オートスタンバイ機能 \(節電機能\) について](#)
- [BLUETOOTHスタンバイ機能 \(自動電源オン機能\) を使う](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う

BLUETOOTHスタンバイ機能をオンにしておくと、BLUETOOTH機器の操作で自動的にスピーカーの電源が入り、BLUETOOTH接続が開始されます。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- BLUETOOTHスタンバイ機能は、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されているときのみオンになります。内蔵充電機のみでお使いのときは、BLUETOOTHスタンバイ機能はオフになります。
- あらかじめスピーカーとBLUETOOTH機器をペアリング（機器登録）しておく必要があります。ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにBLUETOOTH接続履歴がない状態では、スピーカーのBLUETOOTHスタンバイ機能はオンになりません。

### 1 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。



### 2 スマートフォンなどの画面で【Music Center】をタッチして起動する。



Music Center

### 3 【SRS-XV800】をタッチする。



4 「設定」をタッチする。



5 「電源オプション」をタッチする。

6 「Bluetoothスタンバイ」のチェックボックスをタッチしてチェックマークを付ける。

チェックマークが付いていると、BLUETOOTHスタンバイ機能がオンの状態です。


7 スピーカーのトップ画面（手順 4 の画面）へ戻る。

設定が有効になります。

## BLUETOOTHスタンバイ機能をオフにするには

上記の手順 6 で、「Bluetoothスタンバイ」のチェックボックスをタッチしてチェックマークを外してください。スピーカーのトップ画面（手順 4 の画面）へ戻ると、BLUETOOTHスタンバイ機能がオフになります。

### ヒント

- BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっていると、スピーカーの電源が切れている間は （電源）ランプがオレンジ色に点灯します。（スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている場合。）

### 関連項目

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [ランプ表示](#)

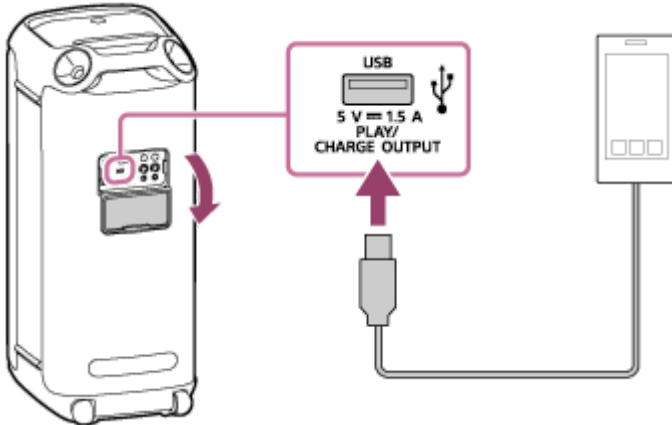


ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電する（おすそわけ充電）

スピーカーとUSB接続することで、お手持ちのスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器を充電できます。スピーカーを内蔵リチウムイオン充電池のみでお使いのときも、内蔵充電池から充電できます（おすそわけ充電）。

- 1 **PLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）に、市販のUSBケーブルでスマートフォンまたはiPhoneなどのUSB機器をつなぐ。**



- 2 **スピーカーの電源を入れる。**

⏻（電源）ランプが緑色に点灯し、USB機器の充電が開始されます。

### ご注意

- おすそわけ充電中、オートスタンバイ機能はオフになります。
- スピーカーの電源を切ると、USB機器への充電が中断されます。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅したときは、内蔵充電池の電池残量が少なくなっていますので、スピーカーを充電してください。この状態のときは、おすそわけ充電はできません。また、スピーカーの電源が自動的に切れる場合があります。
- 水のかかるおそれのある場所では充電しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。
- 充電が完了し、スピーカーからUSBケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

### 関連項目

- [充電する](#)
- [電源を入れる](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## オートスタンバイ機能（節電機能）について

下記の状態が約15分間続くと、スピーカーの電源を自動的に切り、内蔵充電機の消費を抑えます。  
お買い上げ時は、オートスタンバイ機能はオンに設定されています。

### BLUETOOTHモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- BLUETOOTH接続された機器で、音楽（音声）を再生していない、または操作されていない。

### AUDIO INモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- AUDIO IN端子に接続しているオーディオ機器で音楽（音声）が再生されていない、または音楽（音声）が著しく小さい。

### USBモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- PLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）に接続しているUSB機器で音楽（音声）が再生されていない。

### OPTICAL INモードのとき

- スピーカーを操作していない。
- OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続している機器の電源が切れている。

### ヒント

- “Sony | Music Center”を使って、オートスタンバイ機能のオン/オフを切り替えることができます。

### ご注意

- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。
- おすそわけ充電中、オートスタンバイ機能はオフになります。

## オートスタンバイ機能をオン/オフする

- 1 スピーカーの電源を入れる。
- 2 ▶||（再生）と-（音量）を同時に約5秒間タッチする。
  - オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、⏻（電源）ランプがオレンジ色に3回点滅します。
  - オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、⏻（電源）ランプがオレンジ色に2回点滅します。

---

---

## 関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

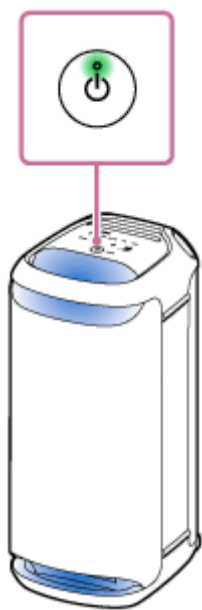
ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）

音楽に合わせてスピーカーが光り、雰囲気を盛り上げます。お買い上げ時はライティング機能がオンに設定されています。

### ① スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。  
スピーカーのライトが光ります。



ライティング機能をオン（点灯）／オフ（消灯）にするには  
LIGHT（ライティング）をタッチして、点灯／消灯を切り替えます。



- “Sony | Music Center”の「イルミネーション」機能を使って、スピーカーのライティング機能のオン/オフを設定したり、さまざまなライティングモード（Lighting Mode）を選ぶこともできます。
- “Fiestable”の「Illumination」機能を使って、スピーカーのライトの色を変えることもできます。

### ご注意

- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。

---

### 関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [“Fiestable”でできること](#)

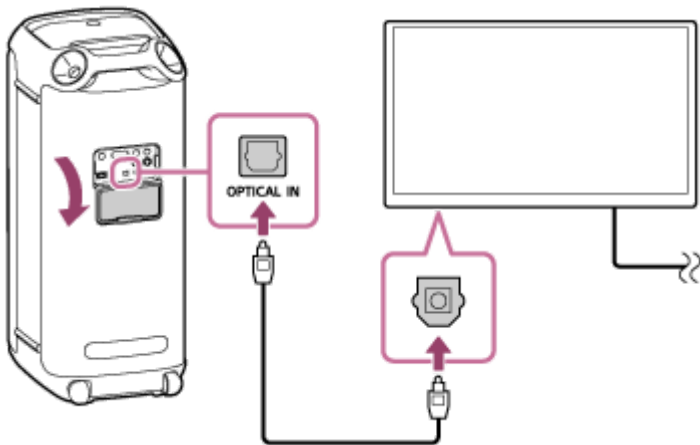
5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation




ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーとテレビを接続する

- 1 スピーカーを縦向きに置いて、付属の光デジタル音声ケーブルで、テレビの光デジタル音声出力端子とスピーカーのOPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子を接続する。



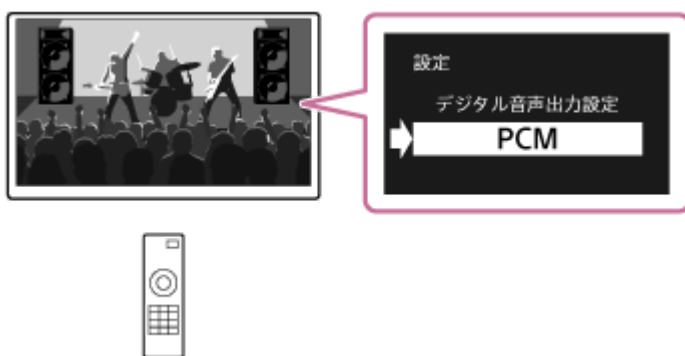
### ご注意

- 光デジタル音声ケーブルのプラグ（）の形状を確認し、それぞれの端子に正しい向きで差し込みます。
- 水のかかるおそれのある場所では、OPTICAL IN端子は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。

- 2 テレビの電源を入れる。

- 3 テレビの音声出力設定を変更する。

テレビのデジタル音声出力をPCMに設定してください。



- 4 OPTICAL INをタッチする。

### ヒント

- テレビの操作方法については、お使いのテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

- テレビのデジタル音声出力がPCM以外に設定されていると、映画やスポーツ中継番組などで、正しく音声が出力されないことがあります。

---

## 関連項目

- [テレビの音を聞く（TV Sound Boosterを使う）](#)
- [テレビの音を聞く（TV Sound Boosterを使わない）](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## USB機器を接続する

### 対応USB機器について

- スピーカーはUSBマスタストレージクラスにのみ対応しています。
- スピーカーはFAT（exFATを除く）で初期化されたUSB機器にのみ対応しています。

一部のUSB機器は、上記の条件を満たす場合でもスピーカーで機能しない場合があります。  
USB接続によるiPhoneの使用は対応していません。

### ご注意

- USBケーブルでの接続が必要な場合は、USB機器に付属のUSBケーブルをお使いください。操作方法について詳しくは、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- USBハブ経由でスピーカーとUSB機器をつながないでください。
- USB機器がつながっているときは、スピーカーはUSB機器内のすべてのファイルを読み取ります。USB機器内に多くのフォルダーやファイルがある場合は、USB機器の読み取り完了までに時間がかかることがあります。
- USB機器によっては、スピーカーからの操作が実行されるまでに遅れが生じることがあります。
- すべてのエンコード/書き込みソフトとの互換性は保証できません。USB機器内の音声ファイルが互換性のないソフトでエンコードされていた場合は、ノイズや音声の途切れが生じたり、再生できないことがあります。
- スピーカーは、つないだUSB機器で提供されているすべての機能に必ずしも対応していません。
- 水のかかるおそれのある場所では、PLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。

① **PLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）にUSB機器をつなぐ。**

② **USBをタッチする。**

### 関連項目

- [USB機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。  
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。  
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。  
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneを近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。  
お使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneによっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneの音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書を準備する。

### 1 スピーカーの電源を入れる。



### 2 ※ (BLUETOOTH) をタッチする。

### 3 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ⑤ へ進んでください。

### ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ④ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ⑤ へ進んでください。  
スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。  
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

### ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。  
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。スマートフォンのBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

#### 4 ※ (BLUETOOTH) を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※ (BLUETOOTH) ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

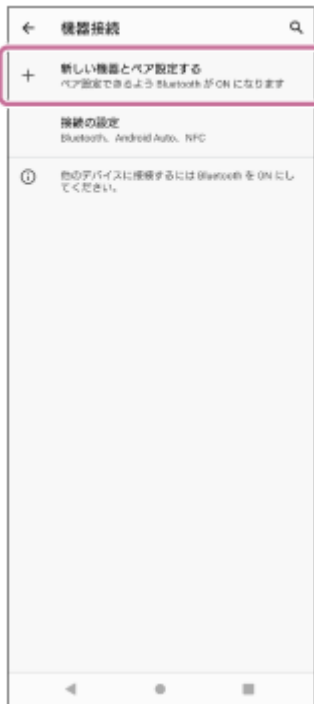


#### 5 Android搭載スマートフォンまたはiPhoneでペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

##### Android搭載スマートフォンの場合

1. [設定] をタッチする。
2. [機器接続] をタッチする。
3. 新たな機器と接続する場合は、[新しい機器とペア設定する] をタッチする。

ペアリング済みの機器を再接続する場合は、次の手順 ⑤-4へ進んでください。



4. [SRS-XV800] をタッチする。



[SRS-XV800] が表示されない場合は、右上の [ Q (検索) ] をタッチして検索してください。

### iPhoneの場合

1. [設定] を選択する。
2. [Bluetooth] をタッチする。






3. [  (オフ) ] をタッチして [  (オン) ] にする。



4. [SRS-XV800] をタッチする。




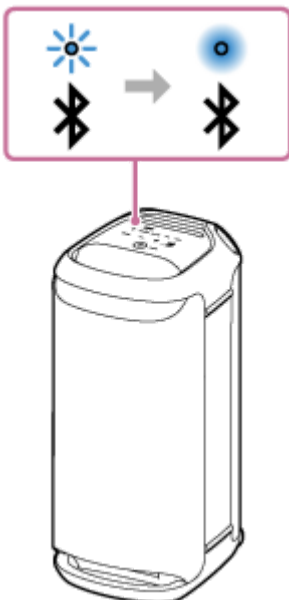
パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

iPhoneの画面に[SRS-XV800]が表示されない場合は、もう一度 [  (オン) ] をタッチして [  (オフ) ] から [  (オン) ] にしてください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

## 6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、  (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 **4** から操作してください。

### ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのAndroid搭載スマートフォンまたはiPhoneの取扱説明書をご覧ください。



- “Sony | Music Center”を使って、BLUETOOTH機器の接続および切断などを行うことができます。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

## ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、**※**（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順④から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
  - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
  - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。  
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - － 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
  - － スピーカーを初期化したとき。  
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、Android搭載スマートフォンまたはiPhoneとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、Android搭載スマートフォンまたはiPhone側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

## 関連項目

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ウォークマン<sup>®</sup>をBLUETOOTH接続する

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング（機器登録）といいます。  
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。  
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。  
操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にウォークマン<sup>®</sup>を近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 急に大きな音が出ることを防ぐため、ウォークマン<sup>®</sup>とスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。  
お使いのウォークマン<sup>®</sup>によっては、スピーカーとBLUETOOTH接続された後に音楽を再生すると、ウォークマン<sup>®</sup>の音量がスピーカーの音量に同期することがあります。
- 接続するウォークマン<sup>®</sup>の取扱説明書を準備する。

### 1 スピーカーの電源を入れる。



### 2 ※ (BLUETOOTH) をタッチする。

### 3 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 ⑤ へ進んでください。

### ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 ④ へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 ⑤ へ進んでください。  
ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

### ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。  
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。


- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。ウォークマン®のBLUETOOTH機能をオンにするだけで、スピーカーと自動的に接続されます。

#### 4 ※（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。

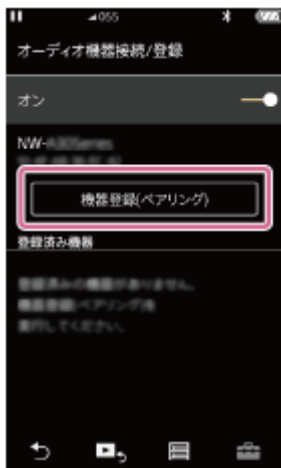


#### 5 ウォークマン®でペアリングの操作を行い、スピーカーを検索する。

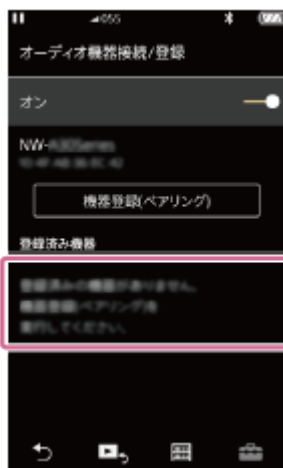
1. ライブラリ画面で [  （オプション／設定） ] - [  設定 ] - [ Bluetooth ] - [ オーディオ機器接続／登録 ] を選択する。
2. BLUETOOTHスイッチをタッチしてBLUETOOTH機能をオンにする。



3. [機器登録 (ペアリング)] を選択する。



4. [SRS-XV800] を選択する。



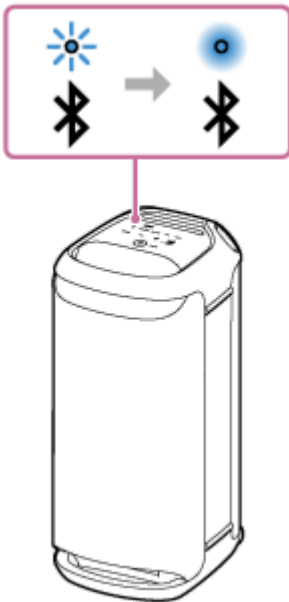
パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

ウォークマン®の画面に [SRS-XV800] が表示されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、\* (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。

## ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのウォークマン®の取扱説明書をご覧ください。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

## ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、✱（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順 ④ から操作してください。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
  - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
  - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。  
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - － 接続相手の機器から、スピーカーとの接続履歴が削除されたとき。
  - － スピーカーを初期化したとき。  
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、ウォークマン®とBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、ウォークマン®側のスピーカーのペアリング情報をいったん削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

---

## 関連項目

- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く
- BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## パソコンをBLUETOOTH接続する (Windows®)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。  
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。  
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

### 対応OS

Windows 11、Windows 10

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーから1 m以内の距離にパソコンを近づける。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーが「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

– パソコンのスピーカーがONモードの状態



### 1 スピーカーの電源を入れる。



### 2 ※ (BLUETOOTH) をタッチする。



### 3 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

#### ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 5 へ進んでください。

#### ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。  
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ランプが点灯しているとき



スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。  
別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。

#### 4 ※（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



#### 5 パソコンがスタンバイ（スリープ）や休止状態になっている場合は、解除する。

#### 6 パソコンでスピーカーを登録する。

##### Windows 11の場合

1. [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
2. [Bluetoothとデバイス] をクリックする。



3. 「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、「デバイスの追加」をクリックする。



4. 「Bluetooth」をクリックする。



5. 「SRS-XV800」を選ぶ。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。

画面に「SRS-XV800」が表示されない場合は、もう一度手順④から操作してください。

\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- ペアリング後、自動で接続して、[音楽に接続済み] もしくは [音声、音楽に接続済み] と表示されます。手順 ⑦ へ進んでください。

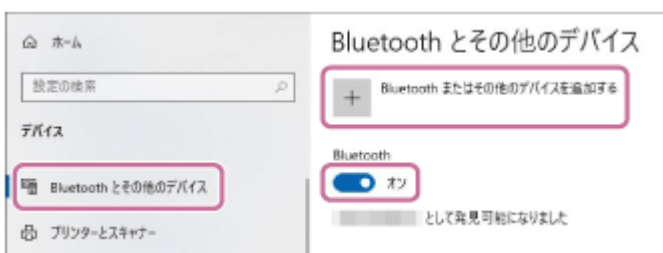


### Windows 10の場合

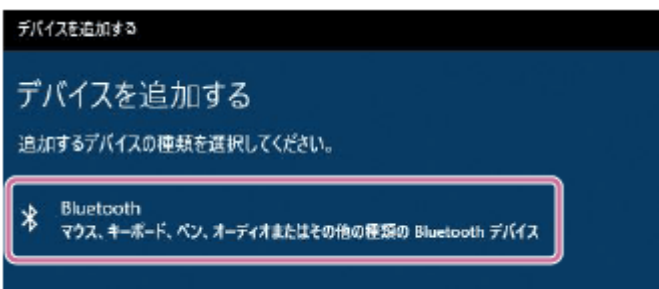
- [スタート] ボタン - [設定] の順にクリックする。
- [デバイス] をクリックする。



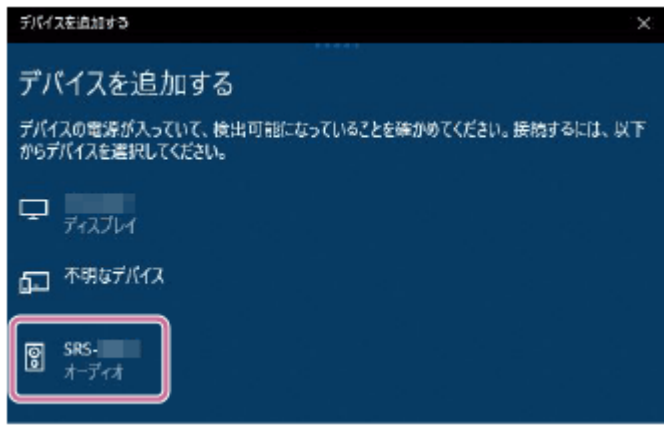
- [Bluetoothとその他のデバイス] タブの「Bluetooth」スイッチをクリックしてBLUETOOTH機能をオンにし、[Bluetoothまたはその他のデバイスを追加する] をクリックする。



- [Bluetooth] をクリックする。



- [SRS-XV800] を選ぶ。



パスキー\*を要求された場合は「0000」を入力してください。


画面に【SRS-XV800】が表示されない場合は、もう一度手順④から操作してください。

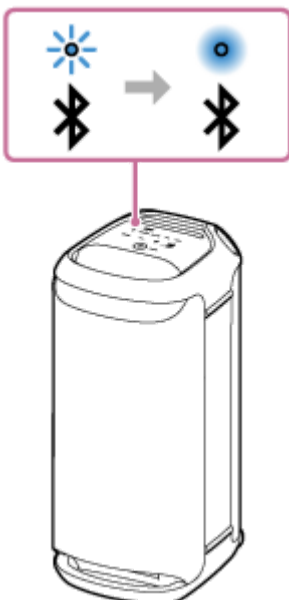
\* パスキーは、パスコード、PINコード、PINナンバー、パスワードなどと呼ばれる場合があります。

- ペアリング後、自動で接続して、【音楽に接続済み】もしくは【音声、音楽に接続済み】と表示されます。手順⑦へ進んでください。



## ⑦ 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順④から操作してください。

## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。

- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

## ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、✳（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順④から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
  - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
  - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。  
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - － 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
  - － スピーカーを初期化したとき。  
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

## 関連項目

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800


## パソコンをBLUETOOTH接続する (Mac)

BLUETOOTH接続したい機器を登録しておく操作をペアリング (機器登録) といいます。  
スピーカーと組み合わせて使う場合は、BLUETOOTH接続したい機器ごとに必ずペアリングが必要です。  
ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されます。

### 対応OS

macOS Monterey (バージョン 12.6)

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- スピーカーとパソコンが1 m以内に置かれている。
- スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている。または内蔵充電電池が十分に充電されている。
- 接続するパソコンの取扱説明書を準備する。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するパソコンとスピーカーの音量を小さくする。または、音楽再生を停止する。
- パソコンのスピーカーをONモードに設定する。  
パソコンのスピーカーが  「消音 (OFF)」モードになっていると、BLUETOOTHスピーカーからも音が出ません。

– パソコンのスピーカーがONモードの状態



### 1 スピーカーの電源を入れる。



### 2 (BLUETOOTH) をタッチする。

### 3 ※ (BLUETOOTH) ランプの状態を確認する。

#### ランプが2回ずつ点滅している場合



お買い上げ後に初めてペアリングするときや、スピーカーを初期化した後（スピーカーにペアリング情報がない場合）は、スピーカーの電源を入れると自動的にペアリングモードになります。手順 5 へ進んでください。

#### ランプがゆっくり点滅している場合



BLUETOOTH接続を探している状態です。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合）は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。  
BLUETOOTH機器によっては、スピーカーの電源を入れるだけで再接続される場合があります。詳しくは、BLUETOOTH機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

#### ランプが点灯しているとき





スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されています。

別のBLUETOOTH機器と接続する場合は、以下のいずれかの手順を行ってください。

- 2台目以降のBLUETOOTH機器とペアリングを行う場合（スピーカーに他の機器のペアリング情報がある場合は、手順 4 へ進んでください。
- ペアリング済みのBLUETOOTH機器を再接続したいときは、手順 5 へ進んでください。

#### 4 ※（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、※（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



#### 5 パソコンでスピーカーを検索する。


1. 画面右下のタスクバーで [  （システム環境設定） ] - [ Bluetooth ] の順にクリックする。

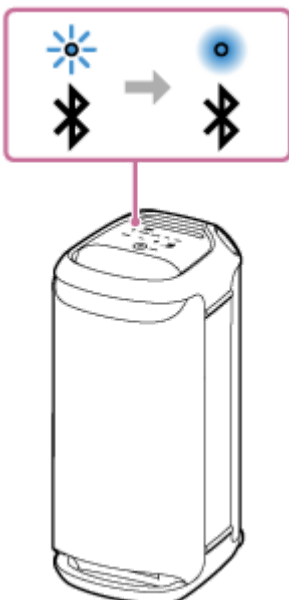


2. Bluetooth画面から [SRS-XV800] を選び、 [ペアリング] をクリックする。



6 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

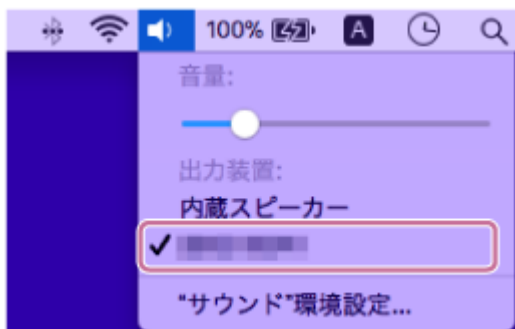
BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



接続されない場合は、もう一度手順 4 から操作してください。

7 画面右上のスピーカーアイコンをクリックし、[出力装置] から [SRS-XV800] を選ぶ。

パソコンの音楽再生などをお楽しみいただけます。



## ヒント

- 上記の操作は一例です。詳しくはお使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。ただし、すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- 最大2台のBLUETOOTH機器を同時接続することができます。（マルチポイント接続）

## ご注意

- スピーカーのペアリングモードは約5分で解除され、**✳**（BLUETOOTH）ランプが遅い点滅に変わります。ただし、ご購入後に初めてBLUETOOTH機能を使うときなど、スピーカーにペアリング情報がない状態では、ペアリングモードは解除されません。手順が完了する前にスピーカーのペアリングモードが解除されてしまった場合は、もう一度手順④から操作してください。
- 一度ペアリングすれば再びペアリングする必要はありませんが、以下の場合は再度ペアリングが必要です。
  - － 修理を行ったなど、ペアリング情報が消去されてしまったとき。
  - － 8台の機器をペアリングした後、新たな機器をペアリングしたとき。  
スピーカーは合計8台までのBLUETOOTH機器をペアリングすることができます。8台の機器をペアリングした後新たな機器をペアリングすると、8台の中でBLUETOOTH接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。
  - － 接続相手の機器から、スピーカーとのペアリング情報が削除されたとき。
  - － スピーカーを初期化したとき。  
すべてのペアリング情報が消去されます。スピーカーを初期化すると、パソコンとBLUETOOTH接続できなくなる場合があります。この場合は、パソコン側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- スピーカーは複数の機器とペアリングできますが、それらを同時に再生することはできません。
- スピーカーのパスキーは、「0000」に固定されています。パスキーが「0000」でないBLUETOOTH機器とペアリングすることはできません。
- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。

## 関連項目

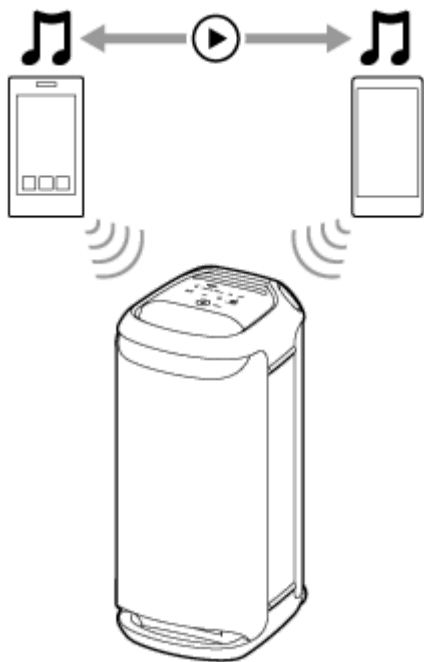
- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）

スピーカーと2台のBLUETOOTH機器を同時にBLUETOOTH接続して、以下のことができます。

- 2台の機器の音楽再生を切り替える  
一方の機器からの音楽再生を、BLUETOOTH接続をし直すことなく、もう一方の機器からの再生に切り替えることができます。



### 2台の機器を同時にBLUETOOTH接続する

#### 1 スピーカーと1台目のBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続方法について詳しくは、以下からお使いの機器のページをご覧ください。

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Windows®）](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する（Mac）](#)


#### 2 スピーカーに1台目のBLUETOOTH機器が接続されている状態で、**✳**（BLUETOOTH）を約2秒間タッチする。

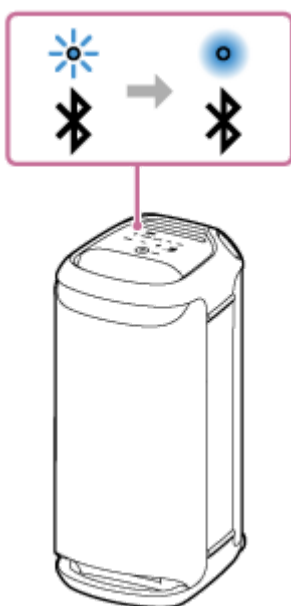
スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、**✳**（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。



3 2台目のBLUETOOTH機器で操作を行い、スピーカーを検索する。

4 画面の指示に従って操作し、BLUETOOTH接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



### マルチポイント接続したBLUETOOTH機器を変更する

2台の機器をマルチポイント接続した状態で、別の機器をBLUETOOTH接続することができます。スピーカーと3台目の機器を操作してBLUETOOTH接続する場合、最後に音楽再生を行った機器のBLUETOOTH接続は維持され、もう一方の機器とのBLUETOOTH接続が切断されます。その後、3台目の機器がスピーカーとBLUETOOTH接続されます。

### 2台の機器をマルチポイント接続した状態での音楽再生

- スピーカーを操作して音楽を再生する場合、最後に再生していた機器からの音楽再生になります。
- もう一方の機器（2台目）から音楽を再生したいときは、2台目の機器を操作して音楽を再生します。場合によっては、2台目の機器を操作して再生を始めても、スピーカーからは最後に再生していた機器（1台目）の音楽が継続して聞こえることがあります。この状態で1台目の再生を停止すると、2台目の音楽を聞くことができま

す。

## ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーの電源を入れるだけで再接続されます。
- “Sony | Music Center”を使って、BLUETOOTH機器の接続および切断などを行うことができます。

## ご注意

- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、マルチポイント接続できない場合があります。
- マルチポイント接続を無効にすることはできません。

---

## 関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Windows®\)](#)
- [パソコンをBLUETOOTH接続する \(Mac\)](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## テレビの音を聞く (TV Sound Boosterを使う)

ソニー独自の「TV Sound Booster」\*によりライブや映画などの映像コンテンツを大迫力で楽しむことができます。深く響く重低音と臨場感のある高音の広がりにより、ライブ会場にいるかのようなリアルな視聴体験を味わうことができます。

“Sony | Music Center”を使って、TV Sound Boosterの設定を行います。

あらかじめ“Sony | Music Center”をスマートフォンなどのモバイル機器にインストールしてください。

\* TV Sound Booster使用時は、スピーカーを縦向きに置いてください。

### 1 スピーカーとテレビを接続する。

詳しくは、「[スピーカーとテレビを接続する](#)」をご覧ください。

### 2 スピーカーのTV Sound Boosterを有効にする。

1. (電源) ボタンを押して、スピーカーの電源を入れる。
2. スマートフォンなどのBLUETOOTH機器を、スピーカーとペアリング (機器登録) して接続する。BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。
3. スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



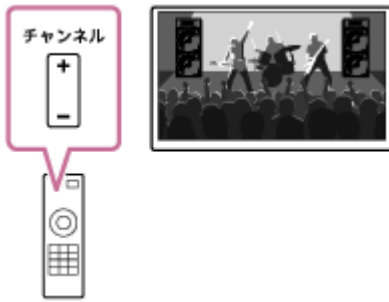
Music Center

4. [SRS-XV800] をタッチする。
5. [設定] - [サウンド] をタッチし、[TV Sound Booster] を有効にする。



### 3 テレビに付属のリモコンでテレビを操作する。

映像コンテンツを視聴/再生します。テレビの音量をお好みに調整します。



#### 4 スピーカーの音量を調整する。

🔊（音量調節）をタッチし、音量を調節します。



#### 5 テレビ音声とスピーカー音声との同期を調整する。

“Sony | Music Center”で、[SRS-XV800] - [設定] - [サウンド] - [テレビ音声との同期を調整] をタッチし、最適な音声遅延の調整時間を選択してください。

#### ご注意

- “Sony | Music Center”で同期調整しても、テレビ音声とスピーカー音声がズレが発生する場合は、「映像と音声がズレている、音が2重に聞こえる」をご覧ください。
- TV Sound Booster使用時は、接続されたテレビとの組み合わせに最適化された音声出力を行うため、正面にある3つのスピーカー（ツイーターユニット3つ）から音が出なくなります。
- “Sony | Music Center”でTV Sound Boosterの設定をすると、スピーカーが自動的にOPTICAL INモードになります。スピーカーのOPTICAL INが点滅している場合、OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続されている機器からの出力信号のフォーマットが対応していません。その場合は、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 水のかかるおそれのある場所では、OPTICAL IN端子は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。

#### ヒント

- “Sony | Music Center”の代わりに、スピーカーのタッチパネルでTV Sound Boosterの有効/無効の切り替えやスピーカーの音量調節をすることができます。スピーカーのTV SOUND BOOSTERまたは-/+（音量）をタッチしてください。
- 低音が強すぎる/弱すぎる場合は、スピーカーの音量を調整してください。
- 歌声や話し声など、人の声が聞き取りにくい場合は、テレビの音量を調節してください。



---

## 関連項目

- スピーカーとテレビを接続する
- Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する
- “Sony | Music Center”でできること
- “Sony | Music Center”をインストールする
- スピーカーから音が出ない
- 音が小さい
- TV Sound Booster使用時にKaraokeやDJ Controlが楽しめない

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## テレビの音を聞く (TV Sound Boosterを使わない)

### 1 スピーカーとテレビを接続する。

詳しくは、「[スピーカーとテレビを接続する](#)」をご覧ください。

### 2 スピーカーの電源を入れる。




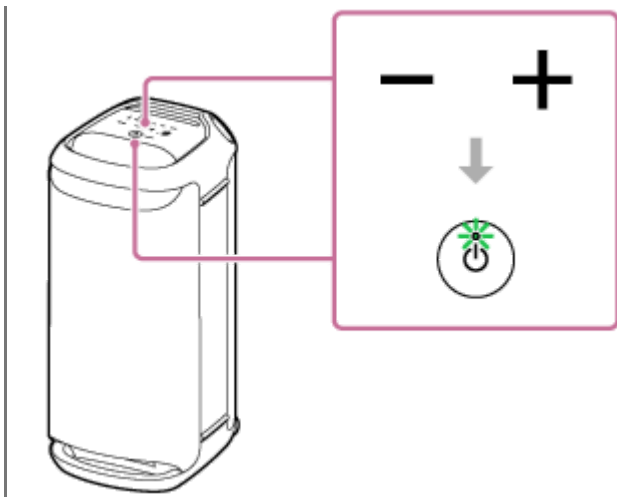
### 3 OPTICAL INをタッチする。

### 4 テレビに付属のリモコンでテレビを操作する。

映像コンテンツを視聴/再生します。

### 5 スピーカーの-/+ (音量) をタッチして、スピーカーの音量を調整する。

スピーカーの-/+ (音量) をタッチして音量を調整するたびに、 (電源) ランプが1回、または3回点滅します。



### ご注意

- TV Sound Boosterを使用せずにOPTICAL INモードでテレビ音声を出力するには、テレビの音量をオフにしてください。
- スピーカーのOPTICAL INが点滅している場合、OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子に接続されている機器からの出力信号のフォーマットが対応していません。その場合は、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。
- 水のかかるおそれのある場所では、OPTICAL IN端子は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。

### ヒント

- スピーカーとテレビの両方から音が出る場合は、テレビの音量をオフにしてください。
- スピーカーの音量調整は、“Sony | Music Center”で行うこともできます。

### 関連項目

- [スピーカーとテレビを接続する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)

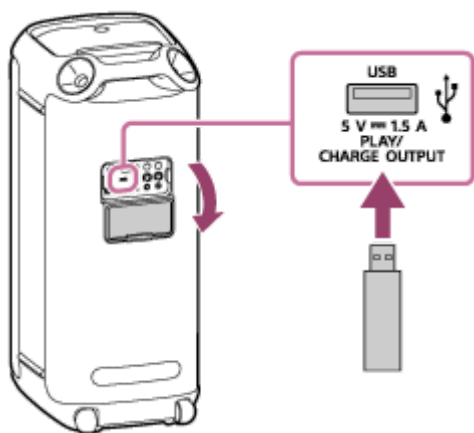
ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## USB機器の音楽を聞く

スピーカーは以下の音声ファイルフォーマットに対応しています。

- MP3 : ファイル拡張子「.mp3」
- WMA : ファイル拡張子「.wma」
- WAV : ファイル拡張子「.wav」

### 1 PLAY/CHARGE OUTPUT端子 (USB) にUSB機器をつなぐ。



### 2 USBをタッチする。

### 3 ▶|| (再生) をタッチして再生を開始する。

“Sony | Music Center”を使って、再生操作を行ったり、USB機器の音楽リストから簡単に音楽を選んだりすることができます。

また、再生中にスピーカーの▶|| (再生) をタッチして以下の操作をすることもできます。

- 一時停止  
再生中に▶|| (再生) をタッチすると、一時停止します。もう一度タッチすると、一時停止を解除します。
- 次の曲へ移動  
再生中に▶|| (再生) をすばやく2回タッチします。
- 現在もしくは前の曲の頭へ移動  
再生中に▶|| (再生) をすばやく3回タッチします。

### 4 -/+ (音量) をタッチして音量を調節する。

#### ヒント

- 接続機器からの読み込み中は、スピーカーのUSBが点滅します。

#### ご注意

- 以下の場合、スピーカーはUSB機器内の音声ファイルを再生できません。
  - USB機器内の音声ファイル数が2 000を超えているとき
  - USB機器内のフォルダー数が300（「ROOT」フォルダーを含む）を超えているとき  
上記の数はファイルやフォルダー構造によって異なります。音声ファイルの入ったUSB機器には、ほかの種類のファイルや不要なフォルダーを保存しないでください。
- スピーカーが再生できるフォルダーは8階層目までです。
- 音声ファイルを含まないフォルダーはスキップされます。
- 正しい拡張子を持つファイル名であったとしても、実際には異なるファイルの場合は、スピーカーがノイズを出したり正常に動作しないことがあります。
- 水のかかるおそれのある場所では、PLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。

---

## 関連項目

- [USB機器を接続する](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く

お使いのBLUETOOTH機器が次のプロファイルに対応していれば、スピーカーで音楽を聞いたり、スピーカーからBLUETOOTH機器を操作したりできます。

### A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)

高音質な音楽をワイヤレスで楽しめます。

### AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)


音量の調節および音楽の再生/一時停止/曲送り/曲の頭出しなどができます。

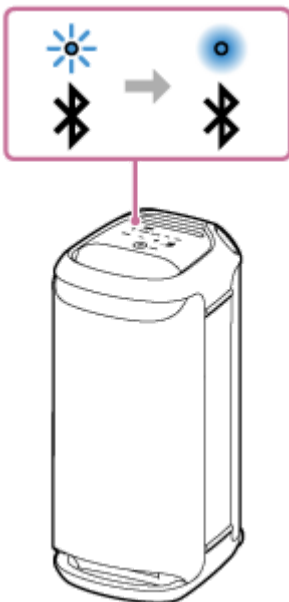
操作はBLUETOOTH機器によって異なることがあります。お使いの機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

#### ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。接続する機器によっては、音楽再生の停止/一時停止中にBLUETOOTH機器からスピーカーの音量調節ができないことがあります。

### 1 スピーカーとBLUETOOTH機器を接続する。

BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れ、 (BLUETOOTH) ランプが点滅から点灯に変わります。



### 2 スピーカーがBLUETOOTHモード以外の音源を選択している状態の場合は、 (BLUETOOTH) をタッチする。

#### ご注意

- BLUETOOTH機器との接続が完了している状態でも、スピーカーがBLUETOOTHモードになっていない場合は、接続されているBLUETOOTH機器の音声はスピーカーから出力されません。

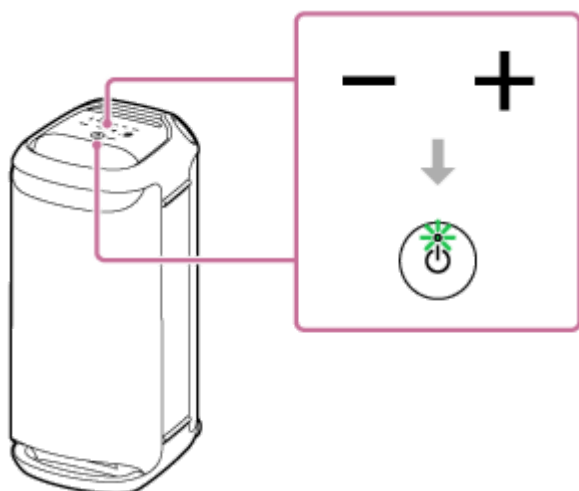
### 3 BLUETOOTH機器を再生する。

#### 4 スピーカーの-/+（音量）をタッチするか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）をタッチするか、BLUETOOTH機器を操作して音量を調節すると、 $\text{⏻}$ （電源）ランプが1回または3回点滅します。

お使いのBLUETOOTH機器によってはBLUETOOTH機器側で音量を調節してもスピーカーの $\text{⏻}$ （電源）ランプが点滅しない場合があります。

-/+（音量）をタッチしたままにすると、連続して調整できます。



再生中に、スピーカーの▶||（再生）をタッチして以下の操作をすることができます。

##### 一時停止

再生中に▶||（再生）をタッチすると、一時停止します。もう一度タッチすると、一時停止を解除します。

##### 次の曲へ移動

再生中に▶||（再生）をすばやく2回タッチします。

##### 現在もしくは前の曲の頭へ移動\*

再生中に▶||（再生）をすばやく3回タッチします。




\* 使用するBLUETOOTH機器によって、動作が異なります。



#### ヒント

- スピーカーで音楽を聞いている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が長くなる場合がありますので、充電しながらスピーカーを使用するときは、音

量を小さくしてください。または、いったん電源を切り、いったいに充電してから使用してください。

- スピーカーはSCMS-T方式のコンテンツ保護に対応しています。SCMS-T方式対応のスマートフォン/携帯電話やワンセグTVなどの音楽（または音声）を、スピーカーで聞くことができます。
- スピーカーの音量を最大または最小に設定すると、（電源）ランプが3回点滅します。
- （再生）を約5秒間タッチすると、スピーカーに内蔵されているデモ用の曲が再生されます。解除するには、再度 （再生）をタッチしてください。

## ご注意

- 通信状態が悪いと、スピーカーの操作に対してBLUETOOTH機器が誤動作する場合があります。
- 高温環境下で使用した場合、内蔵充電池を保護するために音量が下がることがあります。
- 電池残量が少なくなると、最大音量が下がります。
- BLUETOOTH機器によっては、機器側でも音量調節や音声出力先の設定が必要な場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。

---

## 関連項目

- [BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）](#)
- [充電する](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）

スピーカーのBLUETOOTH接続品質には、「音質優先」と「接続優先」があります。「音質優先」に設定すると、SBCだけでなくAACやLDACにも対応するため高音質での音楽再生が可能となり、「接続優先」に設定すると、より安定的なBLUETOOTH接続での音楽再生が実現します。お買い上げ時は「音質優先」に設定されています。

- 音質優先（お買い上げ時の設定）：AACまたはLDAC、SBCの中から、最適なコーデックが自動的に選択されます。
- 接続優先：SBCが選択されます。

### 1 スピーカーの電源を入れる。

✳️（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅\*します。

\* 近くに前回接続していたBLUETOOTH機器があるときは、自動的にスピーカーが接続される場合があります。接続された場合は、✳️（BLUETOOTH）ランプが青色に点灯します。

### 2 BLUETOOTH接続品質を切り替える。

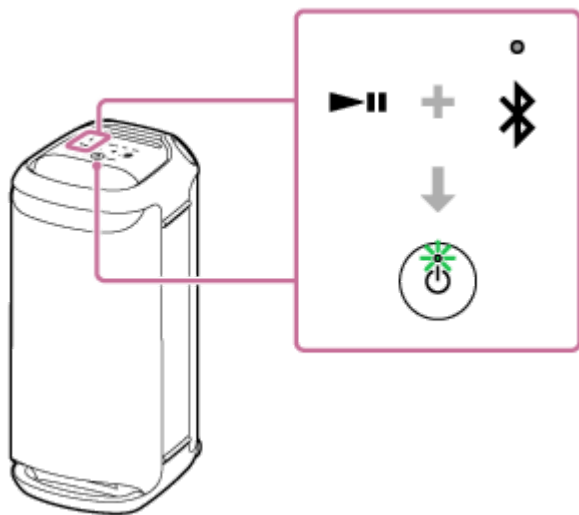
#### スピーカーで操作する場合

1. ▶||（再生）と✳️（BLUETOOTH）を同時に約2秒間タッチする。

「接続優先」に切り替わると、⏻（電源）ランプが緑色に3回点滅します。

「音質優先」に切り替わると、⏻（電源）ランプが緑色に2回点滅します。

スピーカーとBLUETOOTH機器が接続されている場合は、自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。



#### “Sony | Music Center”を使う場合

1. スマートフォンなどのBLUETOOTH機器を、スピーカーとペアリング（機器登録）して接続する。BLUETOOTH接続が完了すると、スピーカーから通知音が流れます。
2. スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center

3. [SRS-XV800] をタッチする。
4. [設定] - [サウンド] - [Bluetooth接続品質] の順にタッチし、[音質優先] または [接続優先] からコーデックを選択する。  
自動で接続が切断されたあとに再度接続され、設定が有効になります。

## ヒント

- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

## ご注意

- 「音質優先」に設定されているときは、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。その場合は「接続優先」に切り替えてください。

## 関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [対応コーデックについて](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 対応コーデックについて

コーデックとはBLUETOOTH接続で音声を無線伝送する際に使用する「音声圧縮変換方式」のことです。スピーカーが音楽再生の接続（A2DP）時に対応しているコーデックは、SBC、AAC、LDACの3種類です。

- SBC  
Subband Codecの略です。  
SBCは、BLUETOOTH機器が標準で使用する音声圧縮技術です。  
BLUETOOTH機器は必ずSBCに対応しています。
- AAC  
Advanced Audio Codingの略です。  
AACは、主にiPhoneなどのApple製品で使用されており、SBCに比べ高音質です。
- LDAC  
LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH通信経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。  
SBC等の既存BLUETOOTH通信向け圧縮技術とは異なり、ハイレゾ音源を低い周波数・低いビット数へダウンコンバートすることなく処理します\*1。  
また極めて効率的な符号化やパケット配分の最適化を施すことで、従来技術比約3倍\*2のデータ量の送信を可能とし、これまでにない高音質のBLUETOOTH無線伝送を実現しています。

\*1 DSDフォーマットは除く。

\*2 990 kbps (96/48 kHz) または909 kbps (88.2/44.1 kHz) のビットレートを選択した場合のSBCとの比較。

接続機器が上記のいずれかのコーデックで音楽を送信してきたとき、自動的にそのコーデックに対応し音楽再生します。

SBCよりも高音質なコーデックに対応している接続機器の場合、対応しているコーデックの中から希望するコーデックで音楽を楽しむために、事前に接続機器側の設定が必要な場合があります。

コーデックの設定については接続機器の取扱説明書をご確認ください。

### 関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## BLUETOOTH接続を切断するには（使い終わるには）

BLUETOOTH機器を使い終わったら、以下の手順のいずれかを行って、BLUETOOTH接続を切断してください。BLUETOOTH接続が切断されると、スピーカーから通知音が流れます。

- BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能をオフにする。  
詳しくは、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- BLUETOOTH機器の電源を切る。
- スピーカーの電源を切る。

### ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、どちらか一方のスピーカーの電源を切ると、もう一方のスピーカーの電源も自動的に切れて、BLUETOOTH接続が切断されます。
- BLUETOOTH機器の種類によっては、音楽の再生を終了すると、自動的にBLUETOOTH接続を切断する場合があります。

### 関連項目

- [電源を切る](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

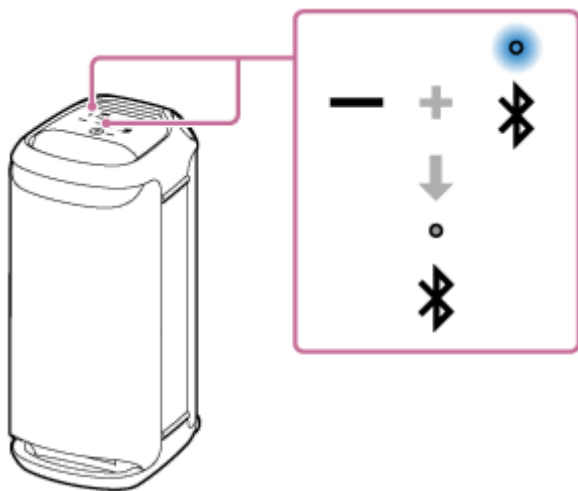
## BLUETOOTH機能のオン/オフを設定する



スピーカーのBLUETOOTH機能がオンに設定されている場合、ペアリング（機器登録）されたBLUETOOTH機器からスピーカーに接続できます。

お買い上げ時は、BLUETOOTH機能がオンに設定されています。

### ① -（音量）と （BLUETOOTH）を同時に約5秒間タッチする。

（BLUETOOTH）ランプが消灯し、BLUETOOTH機能がオフに設定されます。



もう一度 -（音量）と （BLUETOOTH）を同時に約5秒間タッチすると、（BLUETOOTH）ランプが点滅し、BLUETOOTH機能はオンに設定されます。

### ヒント

- 前回BLUETOOTH接続を行った機器とは、機器のBLUETOOTH機能が有効であれば、スピーカーのBLUETOOTH機能がオンになると再接続されます。

### ご注意

- BLUETOOTH機能がオフに設定されている場合、以下の操作を行うことはできません。
  - BLUETOOTH機器とペアリングまたは接続する。
  - “Sony | Music Center”を使用する。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ポータブルオーディオ機器などの音楽を有線で聞く

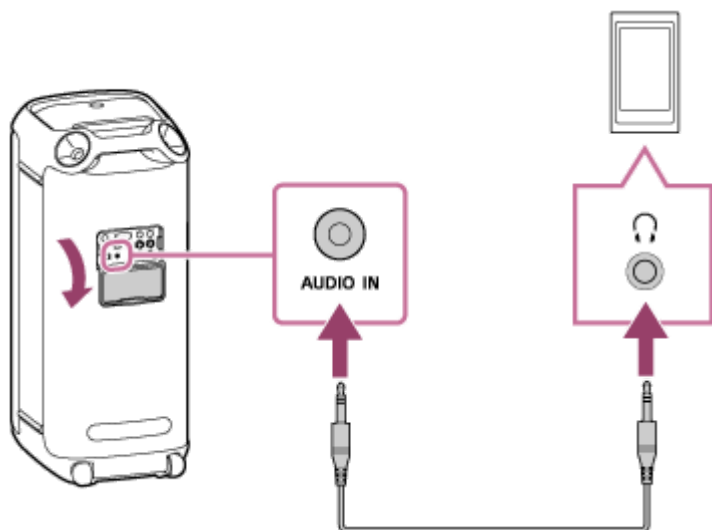
市販の音声ケーブルでポータブルオーディオ機器などを接続して、通常のスピーカーシステムとして使えます。

### ご注意

- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するポータブルオーディオ機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。

### 1 市販の音声ケーブルを使って聞きたい機器をスピーカーのAUDIO IN端子に接続する。

音声ケーブルは両端がステレオミニプラグ（抵抗なし）\*のものをお使いください。



\* 抵抗入りの音声ケーブル（ステレオミニ）を使用すると、音量が小さくなる場合があります。抵抗なしの音声ケーブル（ステレオミニ）をご使用ください。

### 2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。



3 AUDIO INをタッチする。

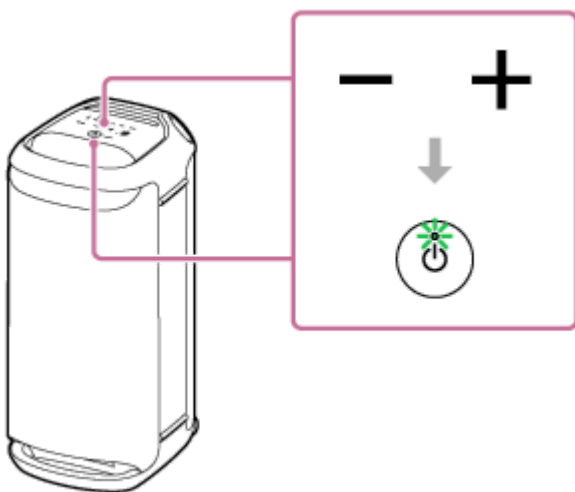
4 接続した機器の電源を入れ、再生する。

5 接続した機器を適度な音量に調節する。

接続したポータブルオーディオ機器を操作して音量を調整する場合、スピーカーの⏻（電源）ランプは点滅しません。

6 スピーカーの-/+（音量）をタッチして、音量を調節する。

スピーカーの-/+（音量）をタッチして音量を調整するたびに、⏻（電源）ランプが1回、または3回点滅します。



## ヒント

- 音声が聞こえないときは、接続機器側の音量を上げてください。

## ご注意

- Stereo Pair機能およびParty Connect機能を使用しているときは、AUDIO IN端子に有線接続された機器の音楽を聞くことはできません。

- AUDIO IN端子にポータブルオーディオ機器などを接続して音楽を再生している場合、スピーカーで一時停止、次の曲へ移動、曲の頭出しなどの操作はできません。
- 水のかかるおそれのある場所では、AUDIO IN端子は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。
- スピーカーから音声ケーブルを外した後は、必ずキャップを完全に閉じてください。キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。

---

## 関連項目

- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## サウンド効果を切り替えて楽しむ

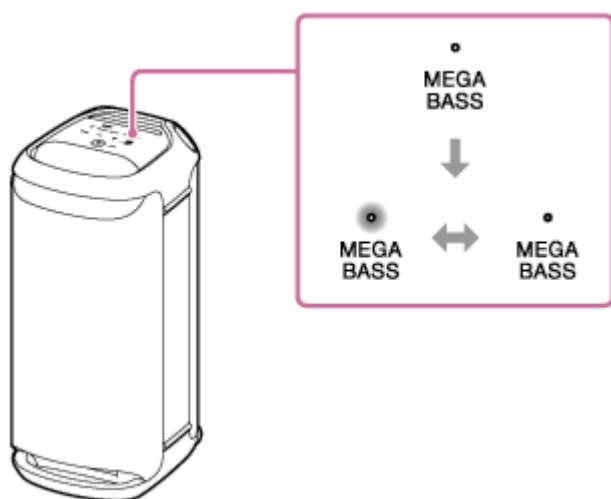
スピーカーのサウンド効果を切り替えて楽しむことができます。

### よりダイナミックなサウンドを楽しむ（MEGA BASS効果）

以下のいずれかの方法で設定できます。

お買い上げ時はMEGA BASS効果がオンになっています。

- “Sony | Music Center”の [SRS-XV800] - [設定] - [サウンド] - [Sound Effect] - [MEGA BASS] をタッチする。
- スピーカーのMEGA BASSをタッチする。  
タッチするたびにMEGA BASS効果のオン/オフが切り替わります。



### ライブ会場にいるような臨場感を楽しむ（LIVE SOUND効果）

“Sony | Music Center”の [SRS-XV800] - [設定] - [サウンド] - [Sound Effect] - [LIVE SOUND] をタッチします。

### お好みのイコライザーを設定する（CUSTOM）

1. “Sony | Music Center”の [SRS-XV800] - [設定] - [サウンド] をタッチする。
2. 以下を設定する。
  - [Sound Effect] - [CUSTOM] をタッチする。
  - [Custom EQ] をタッチし、イコライザーを調整する。

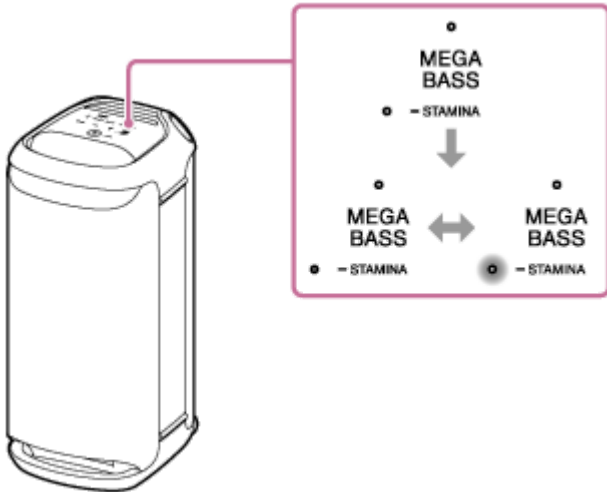
### 充電機の消費電力を抑えて使うには（STAMINA）

以下のいずれかの方法で設定できます。

お買い上げ時は、STAMINAはオフに設定されています。

- スピーカーのMEGA BASS / ■ STAMINAを約2秒間タッチ\*する。  
STAMINAランプが白色に点灯し、STAMINAがオンに切り替わります。  
MEGA BASS / ■ STAMINAを再び約2秒間タッチ\*すると、STAMINAを解除できます。

\* 「MEGA BASS」部分をタッチしてください。



- “Sony | Music Center”の [SRS-XV800] - [設定] - [電源オプション] - [STAMINA] にチェックを入れる。

STAMINAをオンでお使いの場合、ライティング機能やMEGA BASSなどのサウンド効果はオフになります。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）

Stereo Pair機能を使うには、2台のSRS-XV800が必要です。2台のスピーカーをBLUETOOTH接続して、よりパワフルな音楽を楽しめます。

BLUETOOTH接続されたスピーカーから左チャンネル（L側）の音を、もう1台のスピーカーから右チャンネル（R側）の音を出力して、2台のスピーカーでステレオ再生します。

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。  
（アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。）
- 接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止する。

Stereo Pair機能の接続および接続解除は“Sony | Music Center”から設定できます。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

### ご注意

- Stereo Pair機能を使用しているときは、AUDIO IN端子に有線接続された機器の音楽を聞くことはできません。
- OPTICAL INモード、AUDIO INモード、またはUSBモード時でも、“Sony | Music Center”からStereo Pair機能の設定はできますが、スピーカーは自動的にBLUETOOTHモードに切り替わります。
- Stereo Pair機能を解除しても、BLUETOOTH接続は解除されず、スピーカーはBLUETOOTHモードのままになります。スピーカーをOPTICAL IN、AUDIO IN、またはUSBモードにするには、スピーカー上で該当するモードへのタッチ操作が必要です。
- スピーカーから突然大きな音が出ることを防ぐため、接続するBLUETOOTH機器とスピーカーの音量を小さくしておいてください。または、音楽再生を停止しておいてください。

### ヒント

- Stereo Pair機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。
- スピーカーの電源を切っても、Stereo Pair機能は解除されません。再び電源を入れると、スピーカーはStereo Pair機能での接続を試みます。Stereo Pair機能を使用する場合は、1分以内にもう1台のスピーカーの電源を入れてください。ただし、2台のスピーカー両方のBLUETOOTHスタンバイ機能がオン\*の場合、片方のスピーカーの電源を再び入れると、自動的にもう1台のスピーカーの電源が入り、Stereo Pair機能で接続されます。

\* スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されている場合、BLUETOOTHスタンバイ機能がオンとなります。

### 関連項目

- [BLUETOOTHスタンバイ機能（自動電源オン機能）を使う](#)
- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）

Party Connect機能に対応している複数台（最大100台）のスピーカーをBLUETOOTH接続して、音楽再生を楽しめます。

Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。

### Party Connect 対応機器：

LSPX-S3、SRS-XP500、SRS-XG500、SRS-XG300、SRS-XB43、SRS-XB33、SRS-XB23、SRS-XE300、SRS-XE200、SRS-XV800

操作をはじめる前に、以下をご確認ください。

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートする。  
（アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。）
- 接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることを確認する。
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止する。

#### 1 “Sony | Music Center”を使ってParty Connect機能の設定をする。

“Sony | Music Center”について詳しくは、以下のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

#### 2 BLUETOOTH機器を再生して、適度な音量に調節する。

すべてのスピーカーから同じ音楽が再生されます。

BLUETOOTH機器およびBLUETOOTH機器に接続されているスピーカー（1台目）で音量を調整すると、すべてのスピーカーでも自動的に調整されます。他のスピーカー（2台目以降）は、それぞれのスピーカーでも音量を調整できます。

接続するBLUETOOTH機器やスピーカーを変更したり、Party Connect機能を終了したりするときは音楽を停止したあとに行ってください。

### ヒント

- 1台目に設定する機種によってライトの光り方が異なります。
- Party Connect機能を使用しているときは、コーデックが自動的にSBCに切り替わります。

### ご注意

- Party Connect機能を使用しているときは、AUDIO IN端子に有線接続された機器の音楽を聞くことはできません。
- OPTICAL INモード、AUDIO INモード、またはUSBモード時でも、“Sony | Music Center”からParty Connect機能の設定はできますが、スピーカーは自動的にBLUETOOTHモードに切り替わります。
- Party Connect機能を解除しても、BLUETOOTH接続は解除されず、スピーカーはBLUETOOTHモードのままになります。スピーカーをOPTICAL IN、AUDIO IN、またはUSBモードにするには、スピーカー上で該当するモードへのタッチ操作が必要です。

- Party Connect機能を使用して動画を視聴する場合、映像と音声にズレが発生する場合があります。

---

## 関連項目

- [“Sony | Music Center”をインストールする](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

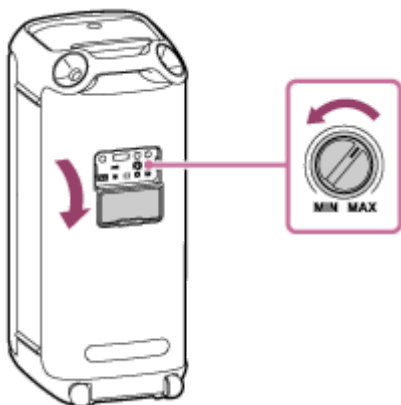
5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

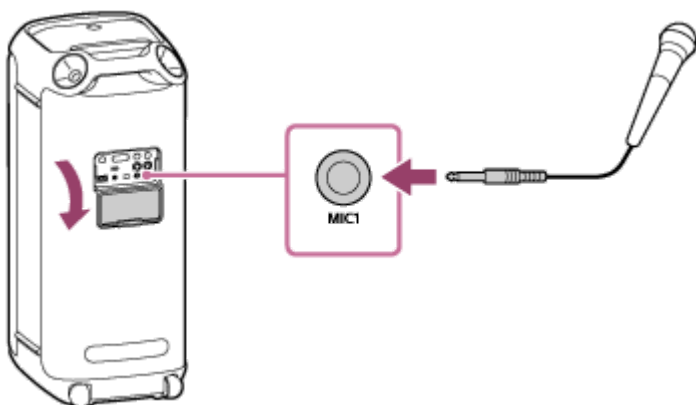
## マイクをつないで使う

スピーカーに標準プラグ (Φ 6.3 mm) のダイナミックマイク (市販) をつなげることによって、スピーカーから声を出力できます。

- ① MICレベルまたはMIC・GUITARレベルつまみをMIN (最小) 側に回して、マイク音量を下げる。



- ② MIC1端子またはMIC2/GUITAR端子に外部マイクをつなぐ。



- ③ MICレベルまたはMIC・GUITARレベルつまみで音量を調節する。

- ④ つないだマイクに向かって話したり、歌ったりする。

スピーカーの背面にあるボタンを使って、以下の操作をすることもできます。

### キーコントロール

歌う曲のキーを変更できます。

KEY CONTROL **b** (フラット) ボタン / **#** (シャープ) ボタンを押して調整します。

### マイクエコー

マイクに向かって歌うときに、声にエコー効果を加えることができます。

ECHOボタンを繰り返し押して、エコー効果を調整します。

## ご注意

- Party Connect機能またはStereo Pair機能を使っているときは、マイクの音声はマイクをつないだスピーカーからのみ出力されます。
- マイクをスピーカーに近づけるとハウリングが発生することがあります。その際、スピーカーの音量によっては製品保護機能により自動的に電源が切れることがあります。その場合は、しばらく待ってからもう一度電源を入れてください。
- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。
- 水のかかるおそれのある場所では、MIC1端子またはMIC2/GUITAR端子は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は防水仕様ではありません。

---

## 関連項目

- [TV Sound Booster使用時にKaraokeやDJ Controlが楽しめない](#)
- [ハウリングする](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

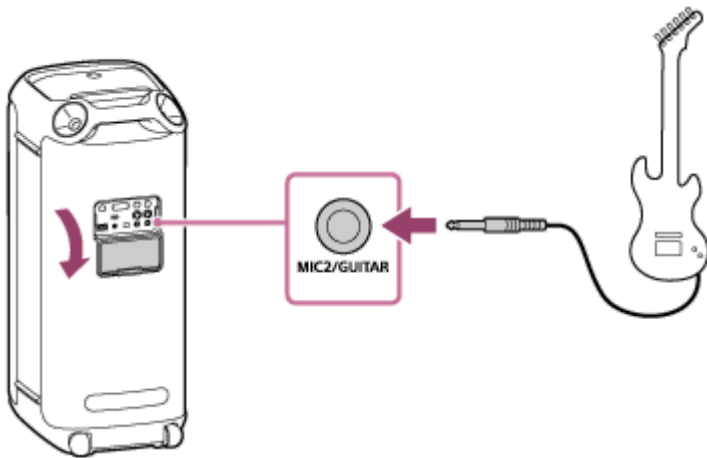


ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ギターをつないで使う

お手持ちのギターをスピーカーのMIC2/GUITAR端子(Φ 6.3 mm)につなげることによって、ギターからの音を聞くことができます。スピーカーのMIC1端子(Φ 6.3 mm)に外部マイクをつないで、ギターを弾いたり、一緒に歌ったりすることもできます。

- 1 MIC・GUITARレベルつまみをMIN(最小)側に回して、ギターの音量を下げる。
- 2 ギター用シールドケーブル(市販)を使用して、ギターをスピーカーのMIC2/GUITAR端子につなぐ。



- 3 スピーカーの背面にあるGUITARボタンを押す。  
GUITARランプが白色に点灯します。
- 4 ギターを弾き、ギターの音量を調整します。  
スピーカーからギターの音が出力されます。

### GUITARモードをオフにするには

スピーカーのGUITARボタンをもう一度押してください。

#### ご注意

- スピーカーからギターを取り外す前に、MIC・GUITARレベルつまみをMIN(最小)側に回して、ギターの音量を下げてください。
- スピーカーにマイクもしくはギターが接続されている場合、オートスタンバイ機能はオフになります。
- 水のかかるおそれのある場所では、MIC2/GUITAR端子は使用しないでください。付属の電源コードおよびキャップ内の各端子(AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR)は防水仕様ではありません。

#### 関連項目

- [TV Sound Booster使用時にKaraokeやDJ Controlが楽しめない](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## “Sony | Music Center”でできること

“Sony | Music Center”とは、スマートフォンなどから、“Sony | Music Center”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。

<https://www.sony.net/smcqa/>

### できること

- Party Connect機能の設定
- Stereo Pair機能の設定、右チャンネル（R側）と左チャンネル（L側）の切り替え
- 音質設定やイコライザー調整
- スピーカーの内蔵充電電池の電池残量確認
- 電源オプションの設定（STAMINA/いたわり充電/電池残量 音声通知/電源オン/オフ 通知音/オートスタンバイ/Bluetoothスタンバイ）
- タッチパネルバックライトの自動消灯オン/オフの設定
- ライティング機能（イルミネーション）の設定（Lighting Mode の切り替え）
- BLUETOOTH接続した機器、OPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子、AUDIO IN端子またはPLAY/CHARGE OUTPUT端子（USB）で接続した機器の再生の切り替え
- TV Sound Boosterの有効/無効の切り替え
- テレビ音声との同期調整
- Bluetooth接続品質（音質優先/接続優先）の切り替え
- マルチポイント接続（2台のBLUETOOTH機器と同時に接続）の管理
- スピーカーのソフトウェアアップデートおよびバージョン確認
- BLUETOOTH機器の接続および切断などの操作

など

### ご注意

- オーディオ機器によって“Sony | Music Center”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play（Playストア）またはApp Storeをご覧ください。
- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。

---

## 関連項目

- “Sony | Music Center”をインストールする
- 充電する
- スピーカーのライトを点灯／消灯する（ライティング機能）
- 2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）
- テレビの音を聞く（TV Sound Boosterを使う）
- テレビの音を聞く（TV Sound Boosterを使わない）
- BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）
- 2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Stereo Pair機能）
- 複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ（Party Connect機能）
- 内蔵ソフトウェアをアップデートする

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## “Sony | Music Center”をインストールする

Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Sony | Music Center”をスマートフォンなどにインストールしてください。Apple iOSの機器にインストールする場合、iOS 11.0以上の機器に対応しています。iOS 10.xより前の機器には対応していません。

- 1 Google Play (Playストア) またはApp Storeから“Sony | Music Center”をダウンロードしてインストールする。



Sony Music Center



- 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”を起動する。

### ご注意

- “Sony | Music Center”と“Music Center for PC”とは異なりますので、ご注意ください。
- “Sony | Music Center”は必ず最新版をお使いください。スピーカーとスマートフォンなどをBLUETOOTH接続できない、もしくは音が出ないなどの不具合が起きた場合は、“Sony | Music Center”をアンインストールして、再度BLUETOOTH接続をお試しください。詳しくは、Google Play (Playストア) またはApp Storeをご覧ください。

### 関連項目

- [“Sony | Music Center”でできること](#)

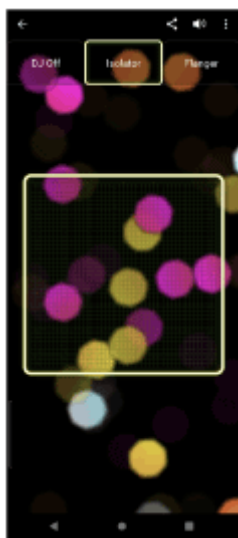
ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## “Fiestable”でできること

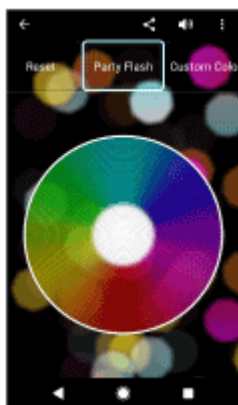
“Fiestable”とは、スマートフォンなどから、“Fiestable”対応のソニー製オーディオ機器を操作するためのアプリです。

### できること

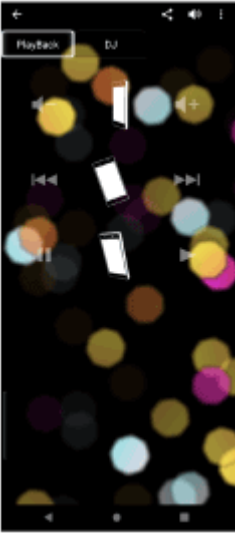
- DJ Control  
Isolatorなどの効果音を、再生中の音楽に入れることができます。



- Illumination  
ライティング機能の設定ができます。



- Motion Control  
スマートフォンを振って音を操作できます。



- その他

Karaoke/Voice Control/Party Light/Party Playlist/Party Kingなど、さまざまな機能を楽しむことができます。

### ヒント

- オーディオ機器によって“Fiestable”でできる操作は異なります。アプリの仕様および画面デザインは予告なく変更する場合があります。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## “Fiestable”をインストールする

Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をスマートフォンなどにインストールしてください。Apple iOSの機器にインストールする場合、iOS 11.0以上の機器に対応しています。iOS 10.xより前の機器には対応していません。

### 1 Google Play（Playストア）またはApp Storeから“Fiestable”をダウンロードしてインストールする。



Fiestable 

### 2 インストールが終了したら、“Sony | Music Center”から“Fiestable”を起動する。



#### ご注意

- “Fiestable”は必ず最新版をお使いください。

#### 関連項目

- [“Fiestable”でできること](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ランプ表示

### CHARGE (充電) ランプ (オレンジ)

消灯	充電が完了しました。
点灯	充電中です。
ゆっくり点滅	内蔵充電電池の電池残量が20%以下になっています。スピーカーを充電してください。
3回点滅してから消灯	電源を入れた後、ランプが3回点滅してから電源が切れた場合は、内蔵充電電池の残量がありません。スピーカーを充電してください。

#### ご注意

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。  
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電してください。

### ⏻ (電源) ランプ

消灯	電源が入っていません。
点灯 (緑)	電源が入っています。
点灯 (オレンジ)	電源が入っていません。BLUETOOTHスタンバイ機能がオンになっています。
点滅 (緑、オレンジ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● -/+ (音量) をタッチすると、1回点滅 (緑) します。</li> <li>● -/+ (音量) の操作時に、音量が最小 (0) または最大 (50) になると3回点滅 (緑) します。</li> <li>● ▶   (再生) と - (音量) を同時に約5秒間タッチし、オートスタンバイ機能がオフに切り替わると、3回点滅 (オレンジ) します。</li> <li>● ▶   (再生) と - (音量) を同時に約5秒間タッチし、オートスタンバイ機能がオンに切り替わると、2回点滅 (オレンジ) します。</li> <li>● ▶   (再生) と ✖ (BLUETOOTH) を同時に約2秒間タッチし、BLUETOOTH接続品質が「接続優先」に切り替わると、3回点滅 (緑) します。</li> <li>● ▶   (再生) と ✖ (BLUETOOTH) を同時に約2秒間タッチし、BLUETOOTH接続品質が「音質優先」に切り替わると、2回点滅 (緑) します。</li> <li>● アップデートの進捗によって、⏻ (電源) ランプ (緑) の点滅状態が変わります (点滅回数が5回、4回、1回、消灯*)。</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、<b>Bluetooth</b> (BLUETOOTH) ランプ (青) と同時に3回点滅 (緑) します。</li> </ul>
2回ずつ点滅 (オレンジ)	内部温度や内蔵充電池の異常を検出しています。スピーカーの電源を切り、電源コードを抜いて、しばらく待ってからリスタート (再起動) してください。詳しくは、「 <a href="#">充電に関するご注意</a> 」をご確認ください。
3回ずつ点滅 (オレンジ)	タッチ操作の無効、BLUETOOTH接続の切断などの異常を検出しています (電気回路エラー)。「 <a href="#">スピーカーをリスタート (再起動) する</a> 」の手順に従い、スピーカーをリスタート (再起動) してください。
4回ずつ点滅 (オレンジ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● “Sony   Music Center”からアップデートがキャンセルされました。</li> <li>● ソフトウェアアップデートがエラーになっています。</li> </ul>

\* 状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

## **Bluetooth** ランプ (青)

消灯	BLUETOOTH接続されていません。またはBLUETOOTH機能がオフになっています。
点灯	BLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されています。
点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>● “Sony   Music Center”からアップデートがキャンセルされました。</li> <li>● ソフトウェアアップデートがエラーになっています。</li> <li>● ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、<b>電源</b> ランプ (緑) と同時に3回点滅します。</li> </ul>
2回ずつ点滅	<p>BLUETOOTHペアリング (機器登録) 待ち状態です。</p> 
ゆっくり点滅	BLUETOOTH接続待ち状態です。



### MEGA BASSランプ（白）

点灯	サウンド効果がMEGA BASS効果に設定されています。
消灯	サウンド効果がMEGA BASS効果以外に設定されています。

### STAMINAランプ（白）

点灯	サウンド効果がSTAMINAに設定されています。
消灯	サウンド効果がSTAMINA以外に設定されています。

### GUITARランプ（白）

点灯	GUITARモードがオンになっています。
消灯	GUITARモードがオフになっています。

### ECHOランプ（白）

点灯	マイクエコーのレベルが1/2/3に設定されています。
消灯	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マイクエコーがオフになっています。またはマイクが接続されていません。</li> <li>● マイクエコーのレベルが3の状態ECHOボタンを押すと、マイクエコーがオフになり、消灯します。</li> </ul>
点滅	マイクエコーのレベルが1または2の状態ECHOボタンを押すと、1回点滅します。

### KEY CONTROL ♭（フラット）ランプ（白）

点灯	キーコントロールの♭（フラット）が-1から-6に設定されています。
消	キーコントロールの♭（フラット）が設定されていません。またはマイクが接続されていません。

灯	
点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>● KEY CONTROL <b>b</b> (フラット) ボタンを押すと、1回点滅します。</li> <li>● キーコントロールの <b>b</b> (フラット) が-6に設定された状態でKEY CONTROL <b>b</b> (フラット) ボタンを押すと、3回点滅します。</li> </ul>

## KEY CONTROL **#** (シャープ) ランプ (白)

点灯	キーコントロールの <b>#</b> (シャープ) が+1から+6に設定されています。
消灯	キーコントロールの <b>#</b> (シャープ) が設定されていません。またはマイクが接続されていません。
点滅	<ul style="list-style-type: none"> <li>● KEY CONTROL <b>#</b> (シャープ) ボタンを押すと、1回点滅します。</li> <li>● キーコントロールの <b>#</b> (シャープ) が+6に設定された状態でKEY CONTROL <b>#</b> (シャープ) ボタンを押すと、3回点滅します。</li> </ul>

### 関連項目

- [各部の名前](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 内蔵ソフトウェアをアップデートする

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、以下の方法で、お使いのスピーカーのソフトウェアをアップデート（更新）できます。

アップデートすることで、新しい機能が追加されたり、より便利かつ安定してご使用になることができます。

### 1 スピーカーを付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続する。

内蔵充電電池でご使用の場合はアップデートできません。

### 2 スピーカーの電源を入れる。

⏻（電源）ランプが緑色に点灯します。



### 3 スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。



Music Center



### 4 [SRS-XV800] をタッチする。

スピーカーのソフトウェアの最新バージョンが公開されると、“Sony | Music Center”の画面上にアップデートのお知らせが表示されます。

### 5 画面の指示に従って操作し、アップデートする。

アップデートの進捗によって、⏻（電源）ランプ（緑）の点滅状態が変わります（点滅回数が5回、4回、1回、消灯）。

状況によって、すべての点滅状態を確認できない場合があります。

ソフトウェアアップデート完了後に初めて電源を入れると、（電源）ランプと（BLUETOOTH）ランプが3回点滅し、アップデート完了をお知らせします。

## 6 スピーカーのソフトウェアのバージョンを確認する。

“Sony | Music Center”の [SRS-XV800] - [設定] - [システム] をタッチする。  
「SRS-XV800」の下に表示された「XXXXXXX」がソフトウェアのバージョンです。

### ヒント

- アップデート中にエラーが発生した場合は、スピーカーの電源を一度オフにしてから再度オンにしてください。スピーカーがエラー状態から復帰します。

### ご注意

- アップデートができない場合は、内蔵充電電池の電池残量が40%以上になるまで充電を行ってください。

### 関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 使用上のご注意

### 安全について

- スピーカーに付属の「使用上のご注意/仕様・保証書」をご確認ください。
- 型名 (MODEL) などの重要な情報は、スピーカーの背面に表示してあります。
- スピーカーを長期間使用しない場合は、電源コードを電源コンセントから完全に抜いてください。電源コードを抜くときは、必ずプラグを握ってください。コード自体は絶対に引っ張らないでください。

### 取り扱いについて

- スピーカーユニットの開口部から異物を入れないでください。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
  - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
  - 窓を閉め切った自動車内 (特に夏季)
  - ヘアドライヤーなどから熱風を直接あてない
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、スピーカー自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- スピーカーは防磁型ではありません。スピーカーの上や近くに時計や磁気を利用したカード/テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。
- ライト点灯状態でハンドルに長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。通電中にスピーカーを持ち運ぶ際には、ライト (ライティング機能) をオフにしてください。

### その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度 (5℃から35℃) の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- スピーカーを充電中または、長時間お使いになると、スピーカーの温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、スピーカーを充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- ライトの光が強い、まぶしいと感じるときは、部屋を明るくするか、ライティング機能をオフにしてください。
- タッチセンサーは、直接指で触れて操作してください。
- 濡れた手で操作しないでください、誤動作の原因となります。

- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、もう一度このヘルプガイドをよく読んでから、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation




ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 充電に関するご注意


### 内蔵リチウムイオン充電電池の寿命について

- 長期間使用しない場合、内蔵充電電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- 長期間使用しなかったときは、充電時間が長くなる場合があります。
- 内蔵充電電池には寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれ、内蔵充電電池の容量は少しずつ低下します。いっばいに充電しても、使用できる時間が極端に短くなったと感じたときには、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。
- 使用可能時間が極端に短くなった場合は、内蔵充電電池の寿命と考えられます。
- 内蔵充電電池の寿命は、保管方法、使用状況や環境によって異なります。

### 警告

スピーカーは内部温度や内蔵充電電池の異常を検知すると、（電源）ランプ（オレンジ）が2回ずつ点滅します。



異常が検出された場合は、スピーカーの電源を切り、電源コードを抜いてしばらく待ってからリスタート（（電源）ボタンを約10秒間押し続ける）を行ってください。それでも症状が改善されない場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

### ご注意

- 充電時間は内蔵充電電池の使用状態により異なります。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますのでご注意ください。
- 充電中は、スピーカーが温かくなる場合がありますが、故障ではありません。
- 急激な温度変化や、直射日光、霧、砂、ほこりや電気的な衝撃を避けてください。また駐車中の車内には、絶対に放置しないでください。

- スピーカーの電源が入っている場合でも、スピーカーが付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続されていれば充電できます。  
ただし、使用状況によっては充電時間が長くなることがありますので、充電するときはスピーカーの電源を切ることをおすすめします。
- 周りの温度が非常に低いところや高いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内で電源コードを抜き差ししてから、もう一度充電してください。
- 周りの温度が高いところでは、内蔵充電電池を保護するため充電が停止するか、または音量が小さくなります。

---

## 関連項目

- [充電する](#)
- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーを廃棄するには

---



### 日本国内での充電式電池の廃棄について

スピーカーに内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。

この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。



**Li-ion**

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 防水について

### スピーカーの防水性能について

スピーカーのキャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“水の浸入に対する保護等級”であるIPX4（縦置き時）<sup>\*1</sup>/IPX2（横置き時）<sup>\*2</sup>相当の防滴性能<sup>\*3</sup>を有しています。

### 防水の対象となる液体

対象	真水、水道水、プールの水
非対象	上記以外の液体（例：石けん水、洗剤や入浴剤の入った水、シャンプー、温泉水、海水など）

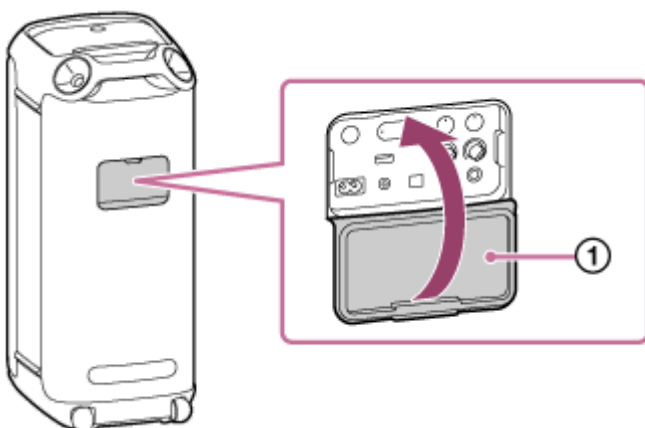
- \*1 JIS IPX4相当とは：あらゆる方向からの飛沫に対して、本体機能を保ちます。300 mm～500 mmの距離から10 L/minであらゆる方向から散水し、10分間散水したあと浸水しない機能を有することを意味します。
- \*2 JIS IPX2相当とは：15度傾斜させた機器に鉛直に落下する水滴に対して、本体機能を保ちます。3 mm/minの水の滴下を各方向2.5分間ずつ、計10分間散水したあと浸水しない機能を有することを意味します。
- \*3 同梱品および本体の各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）は、防水仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（AC IN/USB/AUDIO IN/OPTICAL IN/MIC/GUITAR）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。花瓶やその他の液体の入った容器を本体の上に置かないでください。

防水性能については、上記条件による当社測定に基づいたものです。お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

### 防水性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- このスピーカーは水圧に強い設計ではありません。スピーカーを水中に沈めたり、水道の蛇口からの勢いのある水を直接かけるなどしないでください。故障の原因となります。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。
- キャップ（①）の取り扱いに注意してください。キャップは、防水性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。





ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーのお手入れのしかた

下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、乾いた柔らかい布、または水やぬるま湯に浸して固く絞った布で汚れを取りのぞいてください。汚れの種類によっては取りのぞけない場合もあります。

### ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。はっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、スピーカーに水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## BLUETOOTH無線技術について

BLUETOOTH無線技術は、スマートフォンやパソコンなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。

### BLUETOOTH機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。スピーカーは下記のBLUETOOTHバージョンとプロファイルに対応しています。

対応BLUETOOTHバージョン：BLUETOOTH標準規格Ver. 5.2

対応BLUETOOTHプロファイル：

- A2DP (Advanced Audio Distribution Profile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。
- AVRCP (Audio Video Remote Control Profile)：音量の調節および音楽の再生／一時停止／曲送り／曲の頭出しなどをする。

### 通信有効範囲

見通し距離で約30 m以内で使用してください。

以下の状況においては、通信有効範囲が短くなることがあります。

- BLUETOOTH接続している機器の間に人体や金属、壁などの障害物がある場合
- 無線LANが構築されている場所
- 電子レンジを使用中の周辺
- その他電磁波が発生している場所

### 使用周波数帯域

2.4 GHz 帯 (2.400 0 GHz ~ 2.483 5 GHz)

### 対応コンテンツ保護

SCMS-T方式

### 伝送帯域 (A2DP)

20 Hz ~ 20 000 Hz (44.1 kHzサンプリング時)

### 他機器からの影響

BLUETOOTH機器と無線LAN (IEEE802.11b/g) は同一周波数帯 (2.4 GHz) を使用するため、無線LANを搭載した機器の近辺で使用すると、電波干渉が発生し、通信速度の低下、雑音や接続不能の原因になる場合があります。

### 他機器への影響

BLUETOOTH機器が発生する電波は、電子医療機器などの動作に影響を与える可能性があります。場合によっては事故を発生させる原因になりますので、次の場所ではスピーカーおよびBLUETOOTH機器の電源を切ってください。

- 病院内／電車内／航空機内／ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
- 自動ドアや火災報知機の近く

**ご注意**

- お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。
- BLUETOOTH機能を使うには、相手側BLUETOOTH機器がスピーカーと同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、BLUETOOTH機器の仕様により機能が異なる場合があります。
- BLUETOOTH無線技術の特性により、送信側での音楽再生に比べて、スピーカー側での再生がわずかに遅れます。
- スピーカーは、BLUETOOTH無線技術を使用した通信時のセキュリティとして、BLUETOOTH標準規格に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、設定内容等によってセキュリティが充分でない場合があります。BLUETOOTH無線通信を行う際はご注意ください。
- BLUETOOTH技術を使用した通信時に情報の漏洩が発生しましても、弊社としては一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器は、Bluetooth SIG, Inc.の定めるBLUETOOTH標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。ただし、BLUETOOTH標準規格に適合していても、BLUETOOTH機器の特性や仕様によっては、接続できない、操作方法や表示・動作が異なるなどの現象が発生する場合があります。
- スピーカーと接続するBLUETOOTH機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。  
<https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/23/>
- 「Made for Apple」 バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用 to 接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。  
アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。  
本アクセサリをアップル製品と共に使用すると、ワイヤレス機能に影響を及ぼす可能性があります。
- 本製品にはMicrosoft Corporationの知的財産権の対象である技術が含まれています。Microsoftまたはその関連会社から使用許諾を得ることなく、この技術を本製品以外で使用または頒布することは禁じられています。
- 本製品はFraunhofer IISおよびThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。

### 第三者が提供するサービスに関する免責事項

- 第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 商標について

---

- Google™、AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴ、LDAC™は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPod、iPod touch、MacおよびmacOSは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。  
App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されていません。
- Windows Mediaは米国および/またはその他の国におけるMicrosoft Corporationの登録商標または商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標、または商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 故障かな?と思ったら

修理を依頼する前に、もう一度下記の項目をチェックしてみてください。

- 本ヘルプガイドの各項目や「困ったときは/よくある質問」で調べる。
- スピーカーを充電する。  
充電することで問題が解決することがあります。
- スピーカーをリスタート（再起動）する。
- スピーカーを初期化する。  
音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング（機器登録）情報を削除します。
- サポートホームページで調べる。  
<https://www.sony.jp/support/active-speaker/>  
BLUETOOTHの接続対応機種情報、サポート情報、よくあるお問い合わせとその回答をご案内しています。

それでも解決しない場合、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店までお問い合わせください。

### 関連項目

- [スピーカーをリスタート（再起動）する](#)
- [スピーカーを初期化する](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 充電ができない

- 電源コードがスピーカーにしっかり接続されているか確認してください。さらに、電源コードが電源コンセントにしっかり接続されているか確認してください。
- 周囲の温度が5℃～35℃の環境で充電してください。とくに真冬など季節によっては、室内でも5℃以下になる場合もありますので、ご注意ください。

### 関連項目

- [充電する](#)
- [ランプ表示](#)
- [充電に関するご注意](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 電源が入らない、電源が切れてしまう

- 内蔵充電電池の残量がない、もしくは少なくなった可能性があります。スピーカーを付属の電源コードを使用して電源コンセントに接続して充電してください。
- オートスタンバイ機能が働いた可能性があります。オートスタンバイ機能をオフに切り替えてご使用ください。
- マイク使用中のハウリング症状により、製品保護機能が働いた可能性があります。しばらく待ってからもう一度電源を入れてください。

### 関連項目

- [充電する](#)
- [オートスタンバイ機能（節電機能）について](#)
- [ハウリングする](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 音が出ない、片方の音が出ない、音が小さい、音が割れる、ノイズが出る、音が途切れる

- 接続先の機器とスピーカーの電源が入っていることを確認してください。
- 接続先の機器とスピーカーの音量を確認してください。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、BLUETOOTH機器側で音量を調節しても、スピーカーの音量が変わらない（⏻（電源）ランプが点滅しない）ことがあります。  
スピーカーの音量が小さいときは、BLUETOOTH機器を適度な音量に調節したあとに、スピーカー本体の-/+（音量）で音量を調節してください。
- 接続先の機器が再生されていることを確認してください。
- 再生したい機器に応じて、BLUETOOTH、OPTICAL IN、AUDIO INまたはUSBモードに切り替えてください。
- AUDIO INモードで再生しているとき、音声ケーブルがAUDIO IN端子にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- OPTICAL INモードで再生しているとき、光デジタル音声ケーブルがOPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子にしっかりと差し込まれていることを確認してください。
- パソコンと接続しているとき、パソコンの音声出力先はBLUETOOTHになっていることを確認してください。
- スピーカーとBLUETOOTH機器がBLUETOOTH接続されていることを確認してください。
- BLUETOOTH機器とスピーカーをもう一度ペアリング（機器登録）してください。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能で複数台のスピーカーをBLUETOOTH接続するときには、すべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。
- AUDIO IN端子に接続している機器がモノラルの場合、音声は左スピーカー（L側）からのみ出力される場合があります。
- スピーカーを横向きに置くと、音の出力が自動的に切り替わり、上部2つのツイーターから音出力されるようになります。
- 接続先の機器のイコライザー機能がオフになっていることを確認してください。
- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- スピーカーにBLUETOOTH機器を近づけてください。スピーカーとBLUETOOTH機器との間に障害物がある場合は、移動させてください。
- CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅し始めたら、いったん電源を切り、いっぱい充電してから使用してください。
- ラジオやチューナーを内蔵した機器とBLUETOOTH接続すると、ラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。スピーカーとこれらの機器をBLUETOOTH接続でお使いいただくことはできません。
- スピーカーは、TVやラジオ・チューナーなどの機器から離してお使いください。これらの機器の近くでスピーカーを使うと、TVやラジオなどの音声に雑音が入ることがあります。

- Stereo Pair機能、Party Connect機能を使用しているとき、BLUETOOTH機器にマウスやキーボードなど他のBLUETOOTH機器が接続されている場合は、他のBLUETOOTH機器との接続を切断してください。
- BLUETOOTH機器によってBLUETOOTH接続品質を変更できる機器があります。その場合、BLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのBLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。
- “Sony | Music Center”の最新版をスマートフォンなどにインストールしてお使いください。最新版がインストールできない場合や、スピーカーとスマートフォンなどがBLUETOOTH接続できない場合は、“Sony | Music Center”を一度アンインストールしてから、もう一度インストールしてください。
- 接続しているBLUETOOTH機器で使用しているアプリによっては、音が出ない場合があります。その場合、アプリを一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。

---

## 関連項目

- [充電する](#)
- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- [BLUETOOTH接続した機器の音楽を聞く](#)
- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)
- [ランプ表示](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 使用中に音が小さくなる

---

- 以下の場合に音量が小さくなる場合がありますが、故障ではありません。
    - 内蔵充電機で使用中に内蔵充電機の残量が少なくなり、CHARGE（充電）ランプがゆっくり点滅した場合。
    - 周りの温度が高いところに置いている場合。
  - 使用中に音量が小さくなった場合には、以下の手順を行ってください。
    1. スピーカーの電源を切る。
    2. 内蔵充電機をいっぱいになるまで充電する。
- 

### 関連項目

- [充電する](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーから音が出ない

- テレビの光デジタル音声出力端子とスピーカーのOPTICAL IN（光デジタル音声入力）端子が正しく接続されているか確認してください。
- テレビのデジタル音声出力がPCMに設定されているか確認してください。テレビの操作方法については、お使いのテレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビの音量<sup>\*</sup>を確認してください。TV Sound Booster使用時は、テレビとスピーカーの音の組み合わせでコンテンツを再生します。テレビとスピーカーのそれぞれの音量を調整してください。  
\* テレビに付属のリモコンで調整します。
- TV Sound Boosterは、テレビとスピーカーの音の組み合わせでコンテンツを再生します。テレビから音声が出力されない場合は、お使いのテレビに付属の取扱説明書で音声出力の設定を確認してください。
- スピーカーの音量を確認してください。TV Sound Boosterを使用してコンテンツを再生する場合、スピーカーは低域/高域の音のみを出力します。テレビの音量に合わせて、“Sony | Music Center”でスピーカーの音量を調整してください。
- TV Sound Booster使用時は、接続されたテレビとの組み合わせに最適化された音声出力を行うため、正面にある3つのスピーカー（ツイーターユニット3つ）から音が出なくなります。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 映像と音声がズレている、音が2重に聞こえる

- お使いのテレビが最新のソフトウェアにアップデートされていることを確認してください。
- “Sony | Music Center”を使って、テレビ音声とスピーカー音声との同期を調整してください。
  1. スマートフォンなどの画面で [Music Center] をタッチして起動する。
  2. [SRS-XV800] をタッチする。
  3. [設定] - [サウンド] - [テレビ音声との同期を調整] をタッチし、最適な音声遅延の調整時間を選択してください。
- テレビに遅延設定機能があるかどうかは、お使いのテレビに付属の取扱説明書でご確認ください。遅延設定機能がある場合は、最適な設定値に調整してお使いください。
- TV Sound Boosterの音響効果は、スピーカーとテレビの配置に影響される場合があります。音が2重に聞こえる場合は、スピーカーをできるだけテレビに近づけてください。
- “Sony | Music Center”で、スピーカーの音量を調整してください。
- TV Sound Booster使用時の音声遅延量は、テレビの性能に依存するため、すべてのテレビでTV Sound Boosterの動作が保証されているわけではありません。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 音が小さい

- テレビの音量<sup>\*</sup>を確認してください。TV Sound Booster使用時は、テレビとスピーカーの音の組み合わせでコンテンツを再生します。テレビとスピーカーのそれぞれの音量を調整してください。
  - \* テレビに付属のリモコンで調整します。
- スピーカーの音量を確認してください。TV Sound Boosterを使用してコンテンツを再生する場合、スピーカーは低域／高域の音のみを出力します。テレビの音量に合わせて、“Sony | Music Center”でスピーカーの音量を調整してください。
- TV Sound Booster使用時は、接続されたテレビの音声のみを出力できます。テレビが接続されていない状態で音楽再生する場合は、TV Sound Boosterを無効にしてください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## TV Sound Booster使用時にKaraokeやDJ Controlが楽しめない

---

- TV Sound Booster使用時は、マイク/ギター入力やDJ Controlは使用できません。ご使用の際はTV Sound Boosterを無効にしてください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## USB機器が認識されない、音源が再生できない、音が出ない、再生が1曲目から始まらない

- スピーカーがUSBモードになっているか確認してください。
- スピーカーの電源を切り、USB機器をつなぎ直してから、スピーカーの電源をもう一度入れてください。
- スピーカーが対応していないUSB機器を使用しています。対応機器に関する情報をご覧ください。
- USB機器のファイルのフォーマットを確認してください。スピーカーはFAT16またはFAT32以外のファイルシステムで初期化されたUSB機器に対応していません。<sup>\*</sup>
  - <sup>\*</sup> スピーカーはFAT16およびFAT32に対応していますが、一部のUSB機器ではこれらのFATに対応していない場合があります。詳しくは、各USB機器の取扱説明書をご覧ください。製造者にお問い合わせください。
- “Sony | Music Center”を使って、再生モードをノーマル再生にしてください。
- パーティションを分割したUSB機器を使用している場合は、最初のパーティションにあるファイルのみ再生できません。
- 暗号化またはパスワードで保護されたファイルは、再生できません。
- DRM（デジタル著作権管理）の著作権保護付きのファイルは、スピーカーでは再生できません。
- USB機器が正しく動作しない場合は、USB機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

### 関連項目

- [USB機器を接続する](#)
- [USB機器の音楽を聞く](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ノイズ・音飛びが発生する、音がひずむ

- スピーカーが対応していないUSB機器を使用しています。対応機器に関する情報をご覧ください。
- スピーカーの電源を切り、USB機器を接続し直したあと、スピーカーの電源を入れてください。
- 音源そのものにノイズやひずみがないか確認してください。ノイズは転送の過程で混入する場合があります。このようなときは、ファイルを削除してからもう一度転送してください。毎回同じ場所でノイズやひずみがある場合は、音源に問題がある可能性があります。
- ファイルを作成や転送（エンコード）するときのビットレートが低く設定されています。ビットレートを上げてUSB機器へ転送してください。

### 関連項目

- [USB機器を接続する](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 再生が始まるまでに時間がかかる

---

以下の場合、読み込みの処理に時間がかかる場合があります。

- USB機器に多くのフォルダーまたはファイルが含まれている
- ファイル構造が非常に複雑になっている
- メモリー容量が大きすぎる
- 内部メモリーが断片化されている

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ペアリング（機器登録）できない

- スピーカーとBLUETOOTH機器の距離を1 m以内に近づけてください。
- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用する場合は、✳（BLUETOOTH）ランプが青色に点滅しているスピーカーとペアリングしてください。
- ✳（BLUETOOTH）ランプが青色に2回ずつ点滅していなかったら、✳（BLUETOOTH）を約2秒間タッチしてください。スピーカーから音声ガイダンス（ペアリングモード）が流れ、✳（BLUETOOTH）ランプが2回ずつ点滅を開始します（ペアリングモード）。
- スピーカーを初期化すると、iPhoneと接続できなくなる場合があります。この場合は、iPhone側のスピーカーのペアリング情報を削除して、ペアリングをやり直してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器の電源が入っていてBLUETOOTH機能が有効になっていることを確認してください。
- ペアリングしたいBLUETOOTH機器にスピーカーが表示されない場合、BLUETOOTH機器のBLUETOOTH機能を一度オフにしてから再度オンにすることにより症状が改善される場合があります。
- BLUETOOTH機能があるテレビでも、テレビの仕様によってはスピーカーとテレビをBLUETOOTH接続できない場合があります。

### 関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [ランプ表示](#)
- [スピーカーを初期化する](#)



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 音が途切れる

スピーカーのBLUETOOTH接続品質が「音質優先」に設定されている場合は、お使いのBLUETOOTH機器の設定とご使用環境との組み合わせによって、スピーカーの受信状態が不安定になる場合があります。その場合は、下記の操作により症状が改善される場合があります。

- スピーカーを電子レンジや無線LANなどから離してください。
- BLUETOOTH機器によってBLUETOOTH接続品質を変更できる機器があります。その場合、BLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」にしてください。詳しくはお使いのBLUETOOTH機器の取扱説明書をご覧ください。
- スピーカーのBLUETOOTH接続品質を「接続優先（SBC）」に切り替えてください。

### 関連項目

- [BLUETOOTH接続での音楽再生品質を切り替える（コーデック）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## Stereo Pair機能でスピーカーと接続できない

- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。  
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- “Sony | Music Center”を最新版にしてから、Stereo Pair機能を設定してください。  
“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。  
<https://www.sony.net/smcqa/>
- 接続する2台のスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止してからStereo Pair機能を設定してください。

### 関連項目

- [2台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Stereo Pair機能\)](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## Party Connect機能でスピーカーと接続できない

- Party Connect対応機器をご確認ください。Wireless Party Chain対応機器とは接続できません。
- 接続するすべてのスピーカーのソフトウェアを、最新バージョンにアップデートしてください。  
(アップデート方法について詳しくは、「[内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)」をご覧ください。)
- “Sony | Music Center”を最新版にしてから、Party Connect機能を設定してください。  
“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。  
<https://www.sony.net/smcqa/>
- 接続するすべてのスピーカーが1 m以内に置かれていることをご確認ください。
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止してからParty Connect機能を設定してください。

### 関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)
- [“Sony | Music Center”でできること](#)
- [内蔵ソフトウェアをアップデートする](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## Party Connect機能でスピーカーを追加できない

- “Sony | Music Center”で設定したグループの場合、“Sony | Music Center”を使って新しいスピーカーを追加してください。  
“Sony | Music Center”について詳しくは、下記のURLをご覧ください。  
<https://www.sony.net/smcqa/>
- 音楽を再生中の場合は、再生を停止してからParty Connect機能を設定してください。

### 関連項目

- [複数台のスピーカーを使用してワイヤレス再生を楽しむ \(Party Connect機能\)](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 2台の機器と同時に接続（マルチポイント接続）できない

- Stereo Pair機能やParty Connect機能を使用している場合は、マルチポイント接続はできません。
- 接続するBLUETOOTH機器によっては、マルチポイント接続できない場合があります。

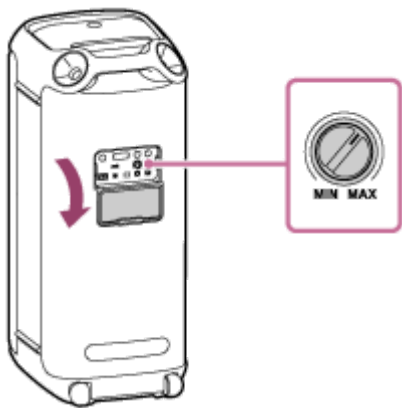
### 関連項目

- [2台のBLUETOOTH機器と同時に接続する（マルチポイント接続）](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## マイクの音が出ない

- MICレベルまたはMIC・GUITARレベルつまみを回して、マイクの音量を調整してください。



- マイクの電源が入っているかを確認してください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## ハウリングする

---

- 音量を下げてください。
- マイクをスピーカーから遠ざけるか、マイクの向きを変えてください。

### ご注意

- マイクをスピーカーに近づけるとハウリングが発生することがあります。その際、スピーカーの音量によっては製品保護機能により自動的に電源が切れることがあります。その場合は、しばらく待ってからもう一度電源を入れてください。

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーをリスタート（再起動）する

以下のような場合は、（電源）ボタンを約10秒間押し続けてスピーカーをリスタート（再起動）してください。

- 電源を入れても、スピーカーの操作ができない。
- ペアリング（機器登録）の問題を解決した後も、スピーカーを操作できない。

再起動中は電源がオフとなり、その後電源がオンになり再起動が終了します。



### ご注意

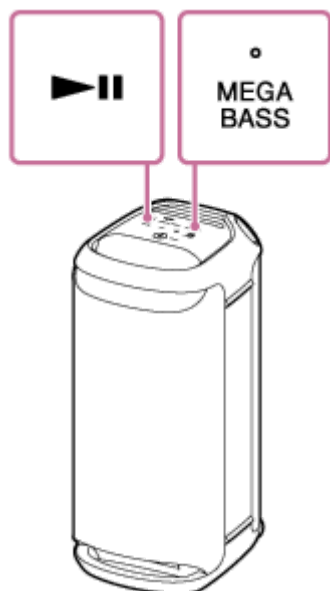
- リスタートしても、ペアリング情報は削除されません。ただし、ペアリング情報は電源を切ったときにスピーカーへ登録されません。新たな機器をペアリングした場合は、一度スピーカーの電源を切ってから再度電源を入れて、リスタートしてください。
- スピーカーをリスタートすると、音量や機能、サウンド設定が変更される場合があります。



ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## スピーカーを初期化する

リスタートしてもスピーカーが正常に動作しない場合は、初期化してスピーカーをお買い上げ時の設定に戻します。スピーカーの電源が入っている状態で、▶|| (再生) をタッチしながら、MEGA BASSを電源が切れるまで (5秒以上) タッチします。



スピーカーが初期化されます。音量調節などをお買い上げ時の設定に戻し、すべてのペアリング (機器登録) 情報を削除します。

### ご注意

- 電源がオフの間はスピーカーを初期化できません。

### 関連項目

- [Android™搭載スマートフォンまたはiPhoneをBLUETOOTH®接続する](#)
- [ウォークマン®をBLUETOOTH接続する](#)
- [スピーカーをリスタート \(再起動\) する](#)

ワイヤレススピーカー  
SRS-XV800

## 主な仕様

---

### スピーカー部

#### スピーカー形式

2way バスレフ型

#### 使用スピーカー

ウーファーユニット 約170 mm × 170 mm (2)  
ツイーターユニット 直径約60 mm (3) Front  
ツイーターユニット 直径約40 mm (2) Rear

### アンプ部

#### 実用最大出力

付属の電源コードを使用してコンセントに接続時 : 70 W + 70 W (全高調波歪 10%, 1 kHz, 4 Ω)  
内蔵充電電池駆動時 : 60 W + 60 W (全高調波歪 10%, 1 kHz, 4 Ω)

### 電源部・その他

#### 入力

- USB 端子 Aタイプ (マストレージクラスのみに対応)
- AUDIO IN端子 (Φ 3.5 mm)
- 光デジタル音声入力端子 (PCM : fs=32/44.1/48/96 kHz)
- MIC1 端子 (Φ 6.3 mm)  
感度 1 mV, インピーダンス 10 kΩ
- MIC2/GUITAR 端子 (Φ 6.3 mm)  
感度 1 mV, インピーダンス 10 kΩ (GUITARモード : オフ時)  
感度 200 mV, インピーダンス 500 kΩ (GUITARモード : オン時)

#### DC OUT

USB 端子 Aタイプ (接続機器の充電用) (5 V, 最大1.5 A)

#### 電源

AC 100 V, 50/60 Hz、内蔵充電電池を使用

#### 消費電力

約76 W (内蔵充電電池および接続機器充電中)  
約2 W (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン)  
約0.5 W (待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ)

#### 使用温度範囲

5 °C ~ 35 °C

## 充電温度範囲

5 °C～35 °C

## 最大外形寸法（最大突起部含む）

約317 mm × 720 mm × 375 mm（幅×高さ×奥行き）

## 質量（内蔵充電電池含む）

約18.5 kg

### ヒント

- 内蔵充電電池の充電時間およびBLUETOOTH機器再生持続時間については、「[充電する](#)」をご確認ください。

## 対応iPhone/iPod

iPhone 14 Pro Max、iPhone 14 Pro、iPhone 14 Plus、iPhone 14、iPhone SE（3rd generation）、iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE（2nd generation）、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPhone SE、iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPod touch（7th generation）  
（2022年11月現在）

5-047-067-01(1) Copyright 2023 Sony Corporation